

令和5年度

岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書

(令和4年度事務事業対象)

令和5年11月

岩出市教育委員会

## はじめに

岩出市教育委員会は、第3次岩出市長期総合計画に掲げたまちづくりの基本方針である「活力あふれるまち ふれあいのまち」の実現に向け、確かな学力の向上並びに教育環境の整備、青少年健全育成、生涯学習環境の充実に努めてまいりました。

また、令和4年度の主要施策として、「市民の安心・安全と生きがいづくり・健康づくりの推進」を掲げました。

令和4年度は、ウイズコロナからアフターコロナへの転換期であったことから、新しい生活様式の模索として基本的な感染対策を講じつつ、できる限りコロナ前に近い内容のイベント・行事の実施に向け、教育部全職員が一丸となり全力で取り組みました。

しかしながら、令和4年度末時点でようやくコロナ感染症が収束する兆しを見せたものの、当初計画とおりの事業実施は困難な1年となりました。

本報告書は、令和4年度における施策の効果を検証し、当教育委員会の課題を抽出し、アフターコロナ時代に見合う最大限実現可能な事務事業展開の方向性を明らかにするとともに、絶えず改善を図りながら、市民から信頼される教育行政を推進するため、令和4年度に実施した事務事業の点検・評価をまとめたものです。

点検・評価の結果を踏まえ、よりよい教育の実現を目指し、教育行政の充実に努めてまいります。

令和5年11月

岩出市教育委員会

## 目 次

I	岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価の報告について	
1	目的	1
2	実施方法について	1
3	評価項目・内容について	1
4	点検・評価の経過	2
5	教育委員会評価委員	2
6	点検評価結果	
	<b>【教育総務課】</b>	
(1)	学校環境の充実	3
(2)	豊かな学びと学力向上	7
(3)	青少年健全育成の推進	11
(4)	国際化の推進	14
	<b>【生涯学習課】</b>	
(1)	学校環境の充実	16
(2)	青少年健全育成の推進	16
(3)	文化・芸術活動の推進	18
(4)	生涯学習の充実	19
(5)	生涯スポーツの推進	21
(6)	人権尊重の推進	24
(7)	文化遺産の保護・活用	25
(8)	歴史・伝統文化の振興	26
	<b>【岩出図書館】</b>	
(1)	図書館事業の充実（図書館運営事業）	28
(2)	図書館事業の充実（子供読書活動推進事業）	30

【民俗資料館】

(1) 歴史・伝統文化の振興 . . . . . 32

7 教育委員会の点検・評価シート

【教育総務課】

点検・評価シート . . . . . 35

【生涯学習課】

点検・評価シート . . . . . 54

【岩出図書館】

点検・評価シート . . . . . 81

【民俗資料館】

点検・評価シート . . . . . 89

II 関連資料

○令和5年度教育委員会事務事業評価に関する意見書の提出について . . . 91

○教育委員会評価委員会の教育委員会評価に対する主な意見 . . . 93

○岩出市教育委員会評価等実施要綱 . . . . . 95

## I 岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価の報告について

### 1 目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進することを目的として実施する。

### 2 実施方法について

- (1) 教育委員会事務局の2課（教育総務課・生涯学習課）・2館（岩出図書館・民俗資料館）の令和4年度の主要な事務事業を抽出し、各事業について妥当性、効率性、有効性などについて自己評価を行う。
- (2) 評価委員に（1）の事務事業について、担当職員等が説明を行い、複数回意見をいただく。
- (3) 評価委員の意見をもとに教育委員会が評価を行い、今後の方針・施策に反映させるなど、PDCAのマネジメントサイクルを確立し継続的に事務改善を図る。
- (4) 法律に則り議会へ提出するとともに内容を公表（web）する。

### 3 評価項目・内容について

- (1) 各事業を、第3次岩出市長期総合計画に基づき【基本施策（重点施策）】ごとにまとめ、施策単位で点検・評価を実施する。構成は、〔基本方針〕〔主な取組状況〕〔総合評価〕〔評価委員会の意見〕とする。別添で、各課・館毎に評価シートを作成する。
- (2) 評価については、4段階評価とする。  
「a：期待以上」、「b：期待どおり」、「c：やや下回る」、「d：期待以下」
- (3) 今後の方向性については、4つの基準を示す。  
「廃止」、「見直し」、「完了」、「継続」

#### 4 点検・評価の経過

年 月	会 議 等	内 容
令和5年 7月	事務事業評価（各課・館）	事務事業評価（自己評価）の実施
令和5年 8月	第1回 点検・評価委員会	各事務事業の説明 各事務事業に対する質問・意見
令和5年 9月	第2回 点検・評価委員会	各事務事業に対する意見のまとめ
令和5年10月	10月定例教育委員会	点検・評価報告書のまとめ
令和5年11月	点検・評価報告書を市議会に提出、web公表	

#### 5 教育委員会評価委員

氏 名	任 期
松田 晃作	令和5年4月1日～令和7年3月31日
村中 隆子	令和5年4月1日～令和7年3月31日
大西 利雄	令和5年4月1日～令和7年3月31日

## 6 点検評価結果

【教育総務課】

### (1-1) 学校環境の充実（教育環境の整備）

〔基本方針〕

老朽化が進む学校施設の長寿命化を図るとともに、気温や感染症などの学校環境、通学時の安全確保、就学援助による経済的負担軽減など、児童生徒が安全で安心な学校生活を送れるよう、学校環境整備の充実を図る。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 小・中学校の補修工事については、優先順位により計画通り事業を実施し、児童・生徒の安全確保に努めるとともに、耐用年数の延長を図った。

（工事实績）

小学校 9件、81,224,486円

中学校 11件、24,241,825円

- 通学路整備工事については、各学校より危険箇所の報告を受け、関係機関（学校、PTA、教育委員会、土木課、警察署、振興局）等の合同点検を実施し、改修工事を施工した。

（工事实績）

5箇所 3,997,621円

- 教材・教具等の整備については、小中学校から優先順位リストの提出を受け、教育委員会で精査し、効率的な整備ができ、児童生徒の学習意欲の向上及び教職員の指導効率化に寄与できた。

図書については、すべての小・中学校の蔵書数は標準冊数に達している。

（整備実績）

小・中教材備品計 1,358,940円

小・中理振備品計 1,584,000円

小・中図書購入計 5,561,102円

- 特別支援教育就学奨励費扶助事業を実施することにより、保護者の負担軽減に努めた。

小学校：117名 中学校：31名

- 要保護・準要保護児童・生徒扶助事業を実施することにより、保護者の負担軽減に努めた。また、新入学用品費、修学旅行費の事前支給を行い、保護者負担の軽減に努めた。

小学校：363名（すべて準要保護）

中学校：204名（すべて準要保護）

- 紀の国緑育推進事業については、感染症の感染対策を講じ、全校で現地学習、事後学習を実施することができた。

現地学習参加児童数：491名 場所：日高川ふれあいドーム

事後学習参加児童数：491名

#### 〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 小中学校の公共下水道への接続は、令和4年度に根来小学校が完了し、現在6校の接続が完了。トイレの乾洋式化は下水道への接続が完了した学校から年次計画的に進めている。
- 通学路整備事業については、昨年度に引き続き通学路合同点検を7月4日、7月5日に実施。危険個所の把握と改修に努めた。
- 教材・教具整備事業の学校図書については、読書活動の充実に向け、岩出図書館からの司書や学校ボランティアの意見を参考に選書した。  
小中学校とも教材・教具の充実・更新を図ることができ、児童生徒の学習意欲向上及び教職員の指導効率化に寄与した。
- 紀の国緑育推進事業は、昨年度に引き続き、感染症の感染対策を講じ、全校実施することができた。

#### 〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実（教育環境の整備）については、7事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」7事業、今後の方向性は7事業を「継続」とした。
- ソフト・ハードの両面において、各事業の目的の実現に向け、計画どおり実施、また評価員からの前年度指摘事項に対する取組を実施できた。



〔評価委員会の意見〕

- 小中学校施設改修事業2事業については、引き続き岩出市立学校施設長寿命化計画に基づく計画的な補修工事の実施と合わせ、施設の老朽化に伴う修繕に関し迅速に対応できるよう予算措置を講じられたい。
- 通学路整備事業については、学校周辺の環境変化に伴い交通事情も変化していることから、安心・安全に通学できるよう工事期間の短縮などの取組を講じられたい。

(1-2) 学校環境の充実（教育相談の充実）

〔基本方針〕

いじめ、不登校など、児童生徒への適切な支援を図るため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどによる教育相談の充実を図るとともに、学校と適応指導教室との連携を図る。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 適応指導教室事業では、学校や関係機関と連携を図り、児童生徒の在籍校への復帰に努めた。

入室児童・生徒数：小学生5名、中学生12名

（上記以外に、体験小学生7名、中学生11名）

延べ日数：小学生89日、中学生566日

来所相談者：1名 電話相談件数：0件

学校との電話連絡：184件、家庭との電話連絡：4件

※H30.1～スクールカウンセラーの配置継続

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 前年度の指摘事項はなし。

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実（教育相談の充実）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。

- 適応指導教室事業については、年々増加傾向にある不登校児童生徒の解消に向け、通室児童生徒の在籍校との連携強化、個別状況の的確な把握、スクールカウンセラーによる保護者相談など総合的な対応が図れた。

〔評価委員会の意見〕

- 適応指導教室事業については、不登校児童生徒の在籍校への復帰に向け、活動内容の充実に取り組みたい。

(1-3) 学校環境の充実（家庭・地域との連携）

〔基本方針〕

保護者や地域住民の学校教育活動への参加・参画を進め、地域に信頼される学校づくりを行う。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- コミュニティスクール事業については、市内全小中学校8校に、学校運営協議会を設置して4年目の取組となった。令和4年度は各校の学校運営協議会は新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、各々3回開催され、各運営プランの目標に向けた協議が行われた。
- 学校運営協議会研修会  
実施日 11月25日 参加者20名  
各学校運営協議会間の情報共有を行い、取組の充実に努めた。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 上記のとおり学校運営協議会研修会を開催。

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実（家庭・地域との連携）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- コミュニティスクール事業については、学校運営協議会における効果的な協議を通して、「共通の目標」を確認し合い、取組につなげる方法を研修し、

各学校運営協議会間の情報共有を行い、取組の充実に努めた。

〔評価委員会の意見〕

- 学校運営委員会については、さらなる活発な意見交換の場となるよう、会議内容の創意工夫と合わせ、委員の人選にあたっては組織の活性化に向け、教育関係に限らず幅広く求められたい。

(2-1) 豊かな学びと学力向上（学力の向上）

〔基本方針〕

これまでの教育実践に加えて、最先端のICT教育を取り入れ、学校教育や学習体制において、児童生徒の新たな学びを創造し、情報活用能力の育成と併せ、確かな学力と生きる力の育成に取り組む。

また、その育成にあたる教員の指導力向上に向け、研修の実施等による支援に取り組む。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 教育情報化推進事業については、教育のICT化に向けた環境整備5カ年計画（岩出市教育情報化推進計画（H30～R4））の最終年度となる令和4年度は、小中学校に学習eポータルを導入すると共に教職員向けの研修を実施し、ICTを活用した授業の指導力向上を図った。
  - ・協働学習の際にICTを効果的に活用できる教員の割合 70.1%
  - ・小学校事業実績額 3,037,100円
  - ・中学校事業実績額 1,933,250円
- 学力向上実践研究事業については、RST（リーディングスキルテスト）研修を教師のみならず児童まで拡大し、教員の読解力を構造的に理解することにつなげるだけでなく、児童自身が自己の課題を認識する機会の提供につなげた。

また中学校においては、先進校視察を実施。音読を意識的に取り入れて授業を構成する取組について研究事業を行った。

- ・小学校事業実績額 432,710円
- ・中学校事業実績額 130,890円

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 教育情報化推進事業については、評価委員から意見のあった、「導入された一人一台パソコンの活用の促進と有効活用のための教員向け研修」を3回実施し、各校での使用率の向上に努めた。
- 学力向上実践研究事業については、先進校の視察を実施（茨木市立養精中学校、大阪狭山市立狭山中学校）。

〔総合評価〕

- ◎ 豊かな学びと学力向上(学力の向上)については、2事業の評価を実施し、総合評価は2事業とも「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- ICTを効果的に活用できる教員の育成及び児童、教員にRSTを活用し、相乗効果により、児童生徒の豊かな学びと学力向上(学力の向上)に寄与できた。

〔評価委員会の意見〕

- 教育情報化推進事業については、学校間でばらつきのある児童生徒のICT活用技術の向上に向け、身近な実践手法を公開・共有するとともに、教員自身の活用能力の実態把握に努められたい。
- 学力向上実践研究事業については、引き続き児童生徒の学力向上及び教員の指導力向上に向け、先進校視察などにより具体的な手立てを研究、実践されたい。

(2-2) **豊かな学びと学力向上(心身の健全育成)**

〔基本方針〕

陸上競技を通じ、児童の体力向上に努めるとともに、人権・道徳教育を推進し、児童生徒の豊かな心・思いやりのある心の醸成を図る。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 新型コロナウイルス感染症の感染対策として、検温・手指消毒等を講じながら、陸上競技を通じ、小学校3年生から6年生の児童の心身の健全育成に努めた。

実施回数：29回 登録者数：245名

実施場所：中央小学校又は大宮緑地総合運動公園。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 指摘のとおり、引き続き感染防止対策を講じながら子供の運動不足解消に努めた。

〔総合評価〕

- ◎ 豊かな学びと学力向上（心身の健全育成）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「やや下回る」、今後の方向性は「継続」とした。

活動参加率は、46.2%と目標値の50%を下回った。

- いわでアスリートクラブ事業については、コロナ禍の収束が見通せない状況下での開催であり、感染防止対策を講じた結果、前年度と比べ活動回数は増えたが、参加率は目標値を超えることが叶わなかった。

引き続き、運動の機会を求めるニーズに応え、子供の運動不足解消に向け進めていく。

〔評価委員会の意見〕

- いわでアスリートクラブ事業については、活動内容の充実と合わせ、情報発信を積極的に行い、参加登録者数、参加率の向上に取り組まれない。

(2-3) **豊かな学びと学力向上（学校給食の充実）**

〔基本方針〕

安全で安心な学校給食を提供するため、地元産の新鮮な食材を取り入れながら、栄養バランスの取れた学校給食の充実と郷土愛を育む。

また、学校給食費の完全徴収を目標に、児童手当からの徴収をはじめ、学校と連携しながら学校給食の健全な運営に努める。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 施設整備として、経年劣化による食缶洗浄機入替及び排水溝改修工事は、夏休み期間を利用し、計画どおり実施。
- 令和3年度と同様に新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖により、給食停止が相次ぎ、食材の仕入れや食数の調整などに苦労した面もあったが、安心・安全な学校給食の提供に努めた。
  - ・地産地消率 65.7%（昨年度67.0%）
- 給食費の徴収についても令和3年度と同様に新型コロナウイルスに感染または濃厚接触による学級閉鎖等で出席停止となった児童生徒の給食費を還付する作業に労力を要した。
- 徴収率については、新型コロナの新種BA5の影響に加え、市民の経済状況が国内物価の上昇の中で依然として厳しい状況が続いたことから、前年度徴収率を下回る結果となった。
  - 現年度徴収率 99.59%（前年度99.74%）

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 指摘事項であった「引き続き完全徴収への取組を図られたい。」については、上記のとおり前年度徴収率を下回る残念な結果となってしまった。
  - 気持ちを入れ替え、事務の厳格化を図り、目標達成に向け進める。

〔総合評価〕

- ◎ 豊かな学びと学力向上（学校給食の充実）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「やや下回る」、今後の方向性は「継続」とした。
- 計画的な施設整備の実施及び異物混入や衛生事件の発生もなく、児童生徒に安心・安全でおいしい給食を提供できたものとする。
  - しかしながら、給食残渣量が年々増加しておりその対策が必要。
  - 徴収率については意識を改めて取り組むことが肝要と考える。

〔評価委員会の意見〕

- 学校給食費の滞納繰越分の早期解消と現年度の完全徴収に向け、鋭意取り組まれない。
- 児童生徒の成長の一端を担う大事な給食について、より安心・安全でおいしい給食の提供に努め、残渣を減らす課題に取り組まれない。

(3-1) **青少年健全育成の推進（青少年を取り巻く環境整備）**

〔基本方針〕

学校・家庭・地域及び行政が一体となり、子供たちが安心・安全に学校生活を送れるよう、青少年への犯罪防止に努める。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 登下校時の危険防止のため、児童携帯用防犯ブザー購入費を補助し、防犯ブザーの携帯を奨励した。

各家庭で入学前に個人で事前に購入するなど、申請率の低下が見られる。  
また防犯グッズの所持率は学年が上がるにつれ低くなっている。

- ・補助対象者 133名 申請率32.0%（前年度35.9%）
- ・防犯ブザー所持率 小学生69.9%（前年度70.2%）  
1年生85.7%（前年度89.1%）

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 4月に教育委員会から防犯ブザーの所持方法と動作確認を促すチラシを全児童生徒に配布し、啓発を進めた。

〔総合評価〕

- ◎ 青少年健全育成の推進（青少年を取り巻く環境整備）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 防犯ブザー補助事業については、小学1年生の所持率は、2年連続で目標

とする評価指数80%を超えることができた。引き続き所持を促すためにも本事業を今後も推進し、正しい携帯の仕方や点検の啓発を進めて行く。

〔評価委員会の意見〕

- 児童携帯用防犯ブザー補助事業については、2年連続で目標評価指標を超えたが、児童を犯罪から保護するため、さらなる所持率の向上に向け、啓発に取り組まれない。

### (3-2) 青少年健全育成の推進（青少年の活動推進）

〔基本方針〕

防災意識が高まる中、被災時には地域の救援活動の核となる中学生に対し、実践的な防災訓練を実施するとともに、家庭・学校・地域などで防災に関する啓発や指導のできる人材育成を目指す。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 中学校防災訓練については、災害への危機意識を高める授業の一環として、中学3年生全員を対象として、新型コロナウイルス感染防止対策を講じつつ、那賀消防組合、市消防団等の協力を得て実施した。

（参加状況）

岩出中学校：259名 岩出第二中学校：188名

- 防災ジュニアリーダー育成事業については、防災ジュニアリーダー育成講座を那賀消防組合で実施。

丁寧な指導のもと、防災の啓発・指導・実践活動ができるジュニアリーダーの育成が行われた。

（参加状況）

防災ジュニアリーダー育成講座 13名

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

指摘事項なし。



〔総合評価〕

- ◎ 青少年健全育成の推進（青少年の活動推進）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 関係機関の協力のおかげで、令和3年度と同様にコロナ禍においても実施することができた。
- 防災ジュニアリーダー育成事業の受講生アンケート結果から本事業に対する肯定的な回答を得られた。今後も内容を精選して地域防災活動における中心的な役割への意識づけを目指していく。

〔評価委員会の意見〕

- 防災ジュニアリーダー育成講座については、中学生の防災に対する意識の向上により災害時の危機意識を高め、地域防災活動において中心的な役割を担うことの意識づけに向け、関係機関と連携し取り組まれたい。

(3-3) 青少年健全育成の推進（自立と成長の促進）

〔基本方針〕

望ましい勤労観、職業観の育成のために、生徒が直接働く人と接し実際的な知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感させる。

また、生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲を培うための教育活動として充実を図る。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 和歌山を元気にする職場体験事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により職場での体験ができず、マナー教室の開催により社会規範やマナー等の必要性を、またPASカード（学年別進路適正診断システム）を使用することで、将来の夢や職業を思い描き、自分にふさわしい職業や仕事への関心、意欲を高めた。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 指摘のあった「勤労観や職業観の育成のため工夫」として、コロナ禍で職場体験の代替えの取組として上記に記載のPASカードの利活用に取り組んだ。

〔総合評価〕

- ◎ 青少年健全育成の推進（自立と成長の促進）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「やや下回る」、今後の方向性は「継続」とした。
- コロナ禍において、3年連続で職場体験を実施できなかった。  
令和5年5月以降、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行されたことから、感染軽減策を講じながら、現地での職場体験などの受入れ事業所を模索していく。

〔評価委員会の意見〕

- 和歌山を元気にする職場体験事業については、アフターコロナとなる令和5年度は、事業目的である職場体験を円滑に実施し、望ましい勤労観、職業観の育成に取り組まれない。

#### （４）国際化の推進（多文化共生の推進）

〔基本方針〕

近年の外国人観光客や外国人住民の増加により、日常生活において市民と外国人が関わる機会の増加が予想されることから、外国青年招致事業を実施し国際交流活動の推進、多文化共生社会を担う人材の育成に努めることで、お互いを認め合い暮らしやすいまちづくりに取り組む。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 小学校1名、中学校1名を計画どおり配置、中学校においては任期満了によりALT<sup>1</sup>が交代となったが、充実した授業を実施することができた。

---

<sup>1</sup> Assistant Language Teacher（外国語指導助手）の略称

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 指摘のあった「小学校においても英語によるコミュニケーション能力や国際文化への理解を深められるよう努められたい」に向け、上記の取組を実施した。より成果を上げるためには、授業日数の少なさが課題。

〔総合評価〕

- ◎ 国際化の推進（多文化共生の推進）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 計画的に小中学校でALTを活用した授業を実施できた。  
引き続き「小学校においても英語によるコミュニケーション能力や国際文化への理解を深める」取組に向け、小学生の英語授業日数の確保するため、令和5年度からは小学校ALTを1名増員する。

〔評価委員会の意見〕

- 外国青年招致事業については、ALT3名を活用し、より外国語教育の充実、推進を行い、児童生徒の「英語を話せる力」の育成に努め、日常生活における市民と外国人が関わる機会の増加への備えとされたい。

## 【生涯学習課】

### (1) 学校環境の充実

#### 〔基本方針〕

学校・家庭・地域が一体となって子供の育ちや学びを支えるため、学校支援、学習支援、校内環境整備など学校支援ボランティアによる取組を推進する。

#### 〔令和4年度の主な取組状況〕

- 学校支援地域ボランティア活動事業については、ボランティアの募集を行うとともに、各小中学校における地域ボランティアによる授業補助や下校指導、花壇・農園整備、地域清掃などの活動を支援した。

#### 〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- ボランティアの確保が課題であるため、市の広報紙に特集ページを掲載するとともに市のウェブサイトも活用してボランティアの募集を行った。また、学校には他校の取組状況を情報提供するなど連携強化に努めた。

#### 〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 学校支援地域ボランティア活動事業については、市内全ての小中学校において活動を実施することができた。

#### 〔評価委員会の意見〕

- 学校支援地域ボランティア活動事業については、ボランティアが登録しやすい環境を整え、人材の確保に努めるとともに、学校や地域と連携し、学校間の交流など活動の活性化に取り組まれない。

### (2) 青少年健全育成の推進

#### 〔基本方針〕

青少年健全育成に関わる各種団体の活動の充実と各組織との連携強化に

努め、家庭・学校・地域及び行政がそれぞれの果たす役割を明確にし、青少年を取り巻く様々な問題について取り組み、子供の育つ環境を守るとともに、地域社会を形成している大人に対しても、青少年の健全育成に対する意識の向上に努める。

#### 〔令和4年度の主な取組状況〕

- 青少年健全育成事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により活動が制限される中ではあったが、青少年の非行・被害防止全国強調月間にあわせた講演会を開催したほか、青少年健全育成に関わる団体の活動を支援し、青少年育成市民会議では、育成会、少年メッセージ、「絆」ポスターの表彰や紙飛行機飛ばし大会の開催、街頭啓発、育成だより・育成通信の発行、地域活動連絡協議会では、ドッジボール大会、子ども・リーダー交流会や指導者研修会の開催などに取り組んだ。また、「あいさつ運動」や「子ども安全パトロール隊」などの見守り活動を通じて子供たちの安全を守る環境づくりに取り組んだ。そのほか、青少年センターでは、青少年の健全育成と非行防止のため、不良行為の早期発見、早期指導、補導活動、少年相談、立ち直り支援などに取り組んだ。
- はたちのつどい事業については、はたちという人生の節目を迎える方を励ますとともに、社会人としての自覚と地域への愛着心を育むため、はたちのつどいを開催した。

#### 〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、活動が制限される中であっても実施できる取組を検討し、見守り活動や啓発活動に引き続き取り組むとともに、代替事業にも取り組んだ。

#### 〔総合評価〕

- ◎ 青少年健全育成の推進については、2事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」2事業、今後の方向性は2事業を「継続」とした。
- 青少年健全育成事業については、新型コロナウイルス感染症の影響によ

り、活動の多くが中止を余儀なくされたが、代替事業に取り組んだ。

- はたちのつどい事業については、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じて開催することができた。

〔評価委員会の意見〕

- 青少年健全育成事業については、次代を担う青少年の健全な育成を図るため、地域ぐるみの見守り活動や啓発活動、イベントの実施等、事業の充実を図られたい。

### (3) 文化・芸術活動の推進

〔基本方針〕

文化・芸術活動の振興と普及を図るため、活動団体への支援に努めるとともに、文化・芸術にふれあい、理解と関心を高めるための作品展示や活動発表の機会提供に取り組む。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 文化協会助成事業については、市文化協会に対して助成金を交付した。  
文化協会 34クラブ (642名)
- 文化祭事業については、規模縮小などの新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じて文化祭を開催し、作品展示や文化協会所属クラブの芸能発表の動画上映会などを行った。  
参加人数は、6,462名
- 公民館フェアは、あいあいセンターにおいて、ふれあい祭りと同時開催し、ロビーでの作品展示や人数制限を設けて公民館利用団体等の舞台発表を行った。  
コンサート部門は440人、ギャラリー部門は1,014人の観覧があった。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 文化祭事業については、申込方法に電子申請サービスの「L o G o フォーム」を追加し、幅広い世代からの申込みが得られるよう努めた。また、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じながら、できるだけ多くの方に参加いただけるよう事業運営に努めた。

〔総合評価〕

- ◎ 文化・芸術活動の推進については、3事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」2事業、「やや下回る」1事業、今後の方向性は3事業を「継続」とした。
- 文化協会助成事業については、文化・芸術活動の振興と普及を図るために必要な事業であり、今後も各クラブの活動が活性化するよう活動支援に努める。
- 文化祭事業・公民館フェアについては、規模を縮小しての実施となったが、活動発表の機会を提供することができた。

〔評価委員会の意見〕

- 文化協会助成事業については、文化協会の会員数の増加と各クラブの活動の活性化を図るため、活動のPRや支援に努められたい。
- 文化祭事業・公民館フェアについては、できるだけ多くの方に参加いただけるよう、引き続き内容の工夫に努められたい。

#### (4) 生涯学習の充実

〔基本方針〕

市民一人ひとり生きがいを持って、人生を送ることのできる活力あるまちづくりを進めるため、学習者の主体性を尊重し、「いつでも、どこでも、誰でも学べる」、「共に生き、共に学ぶ」ことができる環境づくりに努める。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 放課後子ども教室推進事業については、地域の方々の参画を得て、学習活動や文化活動、地域住民との交流活動に取り組んだ。  
6小学校で78教室、参加児童延べ人数は2,025名
- 生涯学習を考えるつどい事業については、文化祭の前夜祭としてコンサートを開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。
- 公民館事業（ふれあい・成人・家庭教育）については、60歳以上対象のふれあい学級、20歳以上対象の成人講座、保育所等の保護者対象の家庭教育学級の実施。ふれあい学級で積雪により1回中止となった以外は、予定どおり開催できた。また、ニーズを把握し講座内容を充実させるため、参加者や保育所等にアンケートを実施した。  
ふれあい学級は、11講座、参加者数は延べ1,492名  
成人講座は、11講座、参加者数は延べ552名  
家庭教育学級は、市内の保育所等10か所、参加者数は708名
- 公民館教室事業は、日常的な生活課題や社会情勢をテーマとして各種の教室を各地区公民館で開催した。  
18教室、参加者数は247名
- 公民館講座は、夏・冬休み中に子供向けの講座を、冬期に一般向けの講座を実施。  
夏のこども講座は「親子クッキング」を2回、「サマークッキング」を3回開催し、参加者数は69名  
冬のこども講座は、「和菓子づくり教室」を小学1～3年生は親子で、小学4～6年生は児童のみで、各2回開催し、参加者数は83名  
冬の一般講座は「ハワイアンリズムエクササイズ」を1回開催し、参加者数は18名
- 地区公民館運営事業については、岩出地区公民館において外壁等改修工事を行うとともに、各地区公民館において必要な修繕を行ったほか、随時ミーティングなどを実施し、管理人の資質向上を図った。



〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 講座や教室などの実施に当たっては、実施回数や定員数を見直すなど新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じるとともに、アンケートを実施するなど学習ニーズの把握に努め、内容の充実を図った。

〔総合評価〕

- ◎ 生涯学習の充実については、6事業の評価を実施し、総合評価は、「期待どおり」4事業、「やや下回る」2事業で、今後の方向性は6事業を「継続」とした。
- 放課後子ども教室推進事業については、当初の計画どおり市内の全ての小学校で実施することができ、参加者数も目標を上回ることができた。
- 生涯学習を考えるつどい事業については、より豊かに充実した生活を送るための生涯学習機会を提供するために必要な事業であり、今後も実施する。
- 公民館事業（ふれあい・成人・家庭教育）・公民館教室事業・公民館講座については、世代やニーズに応じた学習の機会とふれあいの場を提供することができた。
- 地区公民館運営事業については、改修工事や修繕を行うことで施設の安全性と快適性の確保を図ることができた。

〔評価委員会の意見〕

- 放課後子ども教室については、引き続き安心・安全な子どもの居場所の充実及び地域住民との交流活動の推進に努められたい。
- 公民館事業については、引き続き市民のニーズを把握するとともに内容の充実を努め、より多くの方に参加いただけるよう工夫されたい。

## (5) 生涯スポーツの推進

〔基本方針〕

市民一人ひとりがライフステージに応じた生涯スポーツ社会の実現に向け、

スポーツを通じての体力づくり・健康づくりに親しむことができる環境づくりに努める。

〔令和4年度の主な取組状況〕

○ 市民運動会事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

○ 市マラソン大会事業については、観光拠点である「ねごろ歴史の丘」を舞台に規模縮小などの新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じて、マラソン大会を開催した。

参加者数は1,106名

○ スポーツ教室事業については、3歳の子供とその親対象の親子体操教室、20歳以上対象のヨガ教室・エアロビクス教室・ヘルスアップ教室、概ね50歳以上対象のウォーキング教室を実施した。

親子体操教室は、76名の参加

ヨガ教室は、52名の参加

エアロビクス教室は、30名の参加

ヘルスアップ教室は、11名の参加

ウォーキング教室は、7名の参加

○ スポーツ少年団助成事業及び体育協会助成事業については、スポーツ少年団と体育協会に対して助成金を交付した。

スポーツ少年団 17団

体育協会 21協会（51団体）

○ 大会等選手派遣補助事業については、スポーツ少年団や体育協会に所属するチームや個人の大会出場に要する経費の一部を補助した。

全国大会16件、近畿大会2件、県大会13件の計31件

○ スポーツ・レクリエーション事業については、スポーツ推進委員会や近畿大学スポーツフェスティバル実行委員会との連携により、ニュースポーツ教室の開催や近畿大学スポーツフェスティバルへの参画を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

- スポーツ施設運営事業及びスポーツ施設整備事業については、総合体育館においてフリー開放を実施するとともに、体育施設の定期的な点検と必要な整備を行った。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- スポーツ教室事業において、できるだけ多くの方に参加いただけるよう、ウォーキング教室を新たに追加した。
- スポーツ少年団の団員確保に向けて「一日体験会」を実施した。

〔総合評価〕

- ◎ 生涯スポーツの推進については、9事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」2事業、「やや下回る」7事業、今後の方向性は9事業「継続」とした。
- 市民運動会事業については、市民へのスポーツ振興とレクリエーションの普及・浸透を図り、よりよい人間関係を育むとともに、明朗・活発な人間育成に資するために必要な事業であり、今後も実施する。
- 市マラソン大会事業については、市民の健康・体力づくりの促進と本市の交流拠点となる根拠を広く周知することができた。
- スポーツ教室事業については、市民の健康・体力づくりとふれあいの場を提供することができた。
- スポーツ少年団助成事業、体育協会助成事業及び大会等選手派遣補助事業については、スポーツ関係団体の育成と強化を図ることができた。
- スポーツ・レクリエーション事業については、地域スポーツ活動の活性化を図るために必要な事業であり、今後も市民のニーズに応えられるようなニュースポーツの実施に取り組む。
- スポーツ施設運営事業及びスポーツ施設整備事業については、定期点検と必要な工事や修繕を行うことで、体育施設の安全性と快適性の確保に努めることができた。

〔評価委員会の意見〕

- 市民運動会事業、市マラソン大会事業及びスポーツ教室事業については、引き続き市民のニーズの把握に努め、より多くの方に参加していただける内容となるよう工夫されたい。
- スポーツ施設運営事業については、施設の安全面を強化し快適に利用できるように整備を行い利用者数の増加に努められたい。

(6) 人権尊重の推進

〔基本方針〕

児童生徒への人権教育や家庭・学校・地域など幅広く市民の意識醸成につながる効果的な取組に努める。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 人権教育啓発事業については、講演会の開催や小中学生の人権作文集の発行、人権ポスターの展示などを実施した。なお、保護者学級を各小学校で年3回ずつ開設する計画としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により1校で1回のみの開催となった。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 人権問題の重要性を市民に正しく認識していただけるよう、講演会の開催や啓発活動等に取り組んだ。

〔総合評価〕

- ◎ 人権教育尊重の推進については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 人権教育啓発事業については、人権尊重の推進のために必要な事業であり、今後も講演会の開催や啓発活動等に取り組み、人権意識の高揚を図る。

〔評価委員会の意見〕

- 人権教育啓発事業については、人権尊重思想の普及高揚を図り、市民に人権問題に対する正しい認識を広めるため、引き続き様々なテーマでの講演会の開催や庁内関係部署、各種関係団体と連携した啓発活動に取り組まれない。

(7) **文化遺産の保護・活用**

〔基本方針〕

根来寺境内に所在する文化遺産について、関係機関との連携を図りながら、保全・活用に取り組むとともに、地域の文化遺産についても保護・活用を図り、文化遺産の調査等で得られた資料を適切に保存整理し、公開できるよう努める。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 国史跡根来寺境内周辺保全管理事業については、国史跡に指定されている根来寺境内及びその周辺の歴史に培われた文化遺産を守り、後世に伝えるため、関係機関との協議や委員の指導助言を参考に適切な保全を図った。
- 文化遺産保存活用事業については、市内の指定文化財の維持、管理、修理等に要する経費への補助を行い、保存・活用を図るとともに、市が管理者並びに管理責任者となっている指定文化財の保護・保全を図るため、整備等に係る事業を実施した。また、未指定文化財の調査を継続することにより必要なデータを収集・整理し、保護資料の作成に努めたほか、ねごろ歴史資料館において、根来寺境内等の地域の特色ある埋蔵文化財の総合的な公開活用を実施した。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- ねごろ歴史資料館において埋蔵文化財等の考古資料の公開を行うほか、岩出図書館において「船戸山古墳群」のパネル展示を行うとともに、民俗資料館との共催で「ふるさと学習会」を開催するなど、文化遺産の普及・啓発に取り組んだ。

〔総合評価〕

- ◎ 文化遺産の保護・活用については、2事業の評価を実施し、総合評価は、「期待どおり」が2事業、今後の方向性は2事業「継続」とした。
- 国史跡根来寺境内周辺保全管理事業については、根来寺境内とその周辺の適切な保全を図ることができた。今後も委員の指導助言を参考に適切な保全に努める。
- 文化遺産保存活用事業については、市内に所在する指定文化財の保護が図れた。今後も文化遺産の適切な保護と活用に努める。

〔評価委員会の意見〕

- 文化遺産保存活用事業については、文化財所有者や関係機関と連携を図り、適切な維持管理を行うとともに、文化遺産を活用した市民への普及・啓発に努められたい。

## (8) 歴史・伝統文化の振興

〔基本方針〕

本市の伝統文化である「根来の子守唄」を後世に伝えるため、保存・継承活動を支援するとともに、伝統文化の価値や魅力を発信する取組を行う。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 根来の子守唄等保存活用事業については、根来の子守唄保存会の活動を支援するため助成金を交付した。根来の子守唄保存会の会員数は22名で、保存会の趣旨に沿った子守唄の伝承者の養成と披露などの活動を続けていけるよう努めた。また、ふるさとに伝わる文化遺産（民話・子守唄など）を題材に、市民や各種団体との協働により「ふるさと感動物語 語り継ぐ根来「僧兵 小密茶」～朗読と和楽器のコンポジション～」を開催することにより、ふるさとに古くから伝わる文化を発信することができた。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 文化遺産の普及・啓発のための取組として、文化遺産を題材にしたイベントを開催した。

〔総合評価〕

- ◎ 歴史・伝統文化の振興については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 根来の子守唄等保存活用事業については、市の伝統文化である「根来の子守唄」などを継承するために必要な事業であり、今後もこれまでの実践を活かしながら伝統文化の保存・継承に努める。

〔評価委員会の意見〕

- 根来の子守唄等保存活用事業については、本市に古くから伝わる根来の子守唄を継承していくため、引き続き保存団体の支援に努めるとともに、市民との協働の中で、子守唄の普及・啓発に努められたい。

## 【岩出図書館】

### (1) 図書館事業の充実（図書館運営事業）

#### 〔基本方針〕

図書紹介、行事案内やサービス内容など様々な情報を発信したり、イベント事業、講演会を開催したりすることにより、市民の図書館に対する理解や関心を深め、図書館利用の促進を図る。

イベント開催、図書館の環境整備には、図書館ボランティアの協力が必要であり、ボランティア活動の活性化を図るため様々な支援を行う。

また、岩出図書館資料収集基準に基づき、公共図書館の役割、利用者各層の要求及び社会の動向を十分配慮して、広く市民の文化、教養、調査、研究、趣味、娯楽等に資するため、図書等を幅広く収集し、地域密着型図書館として、市民の身近にあって、「いつでも、どこでも、誰にでも」図書館サービスが受けられるよう努める。

#### 〔令和4年度の主な取組状況〕

- 図書館利用促進事業については、映画会20回、体験教室17回、講演会5回、その他イベント（展示他）26回実施した。

##### ・年度実績

入館者数	128,098名
貸出冊数	349,969点
貸出者数	97,785名
登録者数	37,893名

- 図書館ボランティア活動支援事業については、岩出図書館ボランティアは令和4年度末で70名の登録となった。図書館ボランティア養成講座として、「図書の修理講座」の入門編と発展編の2回、「わらべうた講座」を1回開催した。

また、高校生ボランティアの受入については、令和3年度に引き続き、那賀地方にある3校の高校だけでなく、広く高校生ボランティアを募集したため、29名の応募があり、受入した。

さらに、開館以来初めて、大学生ボランティアを6名受入した。

- 図書等購入事業については、ほぼ計画通り資料を購入できた。できるだけ利用者の要望に応えながら、資料の充実を図った。

また、令和4年度も寄附金を活用して吉村こども文庫に新しい児童書を購入し、さらに充実した。



- ・ 図書購入実績
 

一般図書	6, 507冊
児童図書	3, 526冊
参考図書	201冊
計	10, 234冊
- ・ 視聴覚資料購入実績
 

DVD	90点
CD	60点
計	150点
- ・ 電子書籍 230ライセンス (242コンテンツ)

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 高校生ボランティアの達成感が得られるよう、ボランティア活動証明書の発行を検討されたいという意見を受け、令和4年度受入からボランティア活動証明書を発行した。  
多様化する大学入試制度において、高校在学期間中の活動報告なども可否判定に加味される学校もあり、図書館でのボランティア活動がその一助になると考えているので、今後もボランティア活動証明書の発行を行う。

〔総合評価〕

- ◎ 図書館運営事業については、3事業の評価を実施し、総合評価は3事業とも「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 図書館利用促進事業については、令和5年4月1日から、自動貸出機や自動返却機、ICゲートなどの運用を開始し、手荷物も館内に持ち込めるようになったとともに、蔵書点検作業においても、ICタグシステムの導入により、作業が円滑になることから、令和4年度の特別整理期間を10日から7日に短縮し、利用者の利便性の向上に繋がった。  
また、他部署との共催イベントや家族で参加できる新しいイベントを実施することで、開催件数が増加した。講演会を、対面、後日YouTubeでの配信、上映会により実施し、コロナ禍でのイベント参加の選択肢を増やすことができた。
- 図書館ボランティアについては、新規登録者が毎年数名あるが、一方でボランティア登録を更新しない方もいて、登録者数が増えない。コロナ前には80名を超えていた図書館ボランティアが減少しているなか、一般の図書館ボランティアの増加を図るとともに、学生の学校での単位取得や「ガクチカ」<sup>2</sup>の一助となるよう、近隣の大学等に、学生ボランティアの募集を行う。

- 令和4年度末で、岩出図書館（分館・分室、電子書籍含む）の蔵書冊数は

<sup>2</sup> 学生の就活用語で「学生時代に力を入れたこと」の略

359, 641冊となった。

〔評価委員会の意見〕

- 岩出図書館では、ICタグシステムの導入により、安心・安全に図書館を利用することができ、利用者の利便性が向上している。今後も、ICT化を進め、利用者サービスの向上に努められたい。

## (2) 図書館事業の充実（子供読書活動推進事業）

〔基本方針〕

学校・家庭・地域がそれぞれの機能を発揮し、子供が自主的に読書活動を行えるよう、学校や図書館などの関係機関、民間団体等と緊密に連携し、相互に協力しながら、子供の発達段階に応じた読書活動を積極的に推進する。また、図書館及び学校図書館の図書資料や施設・設備を充実し、子供の身近なところに読書のできる環境を整備するとともに、読書の意義や重要性について、市民の理解と関心を深める。

〔令和4年度の主な取組状況〕

- 子供の読書活動に関する様々なイベントや展示の実施、学校等の図書館見学・出前授業、学校へのブックリストや図書館イベント案内等の配付を行った。

図書館司書派遣事業では、市内小中学校に予定通り各37日学校司書を派遣できた。児童生徒への読み聞かせ、ブックトーク、アニメーションや授業で使用する図書の収集、調べ学習のサポート、ビブリオバトルに関する指導など、読書支援・学習支援を行った。

家族ふれあい読書推進事業では、市内の小中学生のうち配付対象学年の児童生徒にうちどくノートを配付するとともに、うちどくの啓発のため、おすすめの図書のリストから出題する「うちどくクイズ」や「うちどくの記録」の展示を実施した。また、小学校低学年から習慣的にうちどくに取り組んでもらえるよう、小学校の就学時健診の際に、図書館職員が各小学校に出向き、保護者への啓発を直接行った。

親子読書支援事業では、1歳8か月児健康診査対象者に図書館への案内状を配付し、来館者には親子での読書（読み聞かせ）を支援するトートバックに入れた絵本のプレゼント、ブックリストの配付を行った。また、読書相談に応じるとともに、図書館利用カード作成やおはなし会等の案内を行った。

令和4年度が第3次岩出市子ども読書活動推進計画の最終年度となるた

め、アンケート調査、パブリックコメントを実施した上で、親子読書活動推進事業、岩出市電子図書館「いわでe-Library」の開設、吉村こども文庫の設置、ICタグシステムの導入などを新たに盛り込み、令和5年3月に第4次岩出市子供読書活動推進計画を策定した。

#### 〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 今後も、学校司書の活動や図書館からのPRを通じ、学校や家庭でのさらなる読書活動の推進を図られたいという意見を受け、引き続き、学校司書から教員への読書活動の提案や小学校の就学時健診時でのうちどくのPRなどを行った。

#### 〔総合評価〕

- ◎ 子供読書活動推進事業については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 学校の図書館見学・出前授業については、令和4年度も全ての小学校に対して図書館見学の受入もしくは出前授業を実施することができた。

親子読書支援事業では、1歳8か月児健康診査の対象者に岩出図書館に来館してもらい、プレゼントの絵本の受け渡しや利用カードの作成、読書相談を行っていたが、年度途中から、1歳8か月健診当日に、総合保健福祉センター図書室でも受け取れるようにしたところ、令和4年度対象者の来館率が事業開始以降で最も高くなった。

近年のスマートフォンの普及や新型コロナウイルスの流行などにより、第4次計画策定時のアンケート調査では、5年前の第3次計画策定時より、子供の読書率や図書館の利用率、図書館でのイベント参加率が下がっており、子供の読書活動が減少しているという結果が出ている。今後上昇傾向となるよう、令和5年度からは第4次岩出市子供読書活動推進計画に基づき、教育総務課、学校、子ども家庭課、保育所、子育て支援センター、図書館ボランティア等と連携協力して、それぞれの事業をより効果的に実施する。

#### 〔評価委員会の意見〕

- 第4次岩出市子供読書活動推進計画策定時のアンケート結果から、5年前に比べ、子供の読書率や図書館の利用率、図書館でのイベント参加率が下がっているとのことだが、子供の読書活動、図書館利用を活性化させるために、策を講じられたい。

## 【民俗資料館】

### (1) 歴史・伝統文化の振興

#### 〔基本方針〕

歴史・文化などの地域情報の提供を行うため、施設整備や資料収集や展観事業等の充実を図り、歴史・伝統文化の振興に努める。

講演会や歴史講座、歴史学習会を開催することで、郷土の歴史や成り立ちについて学べる郷土学習の支援に努める。

#### 〔令和4年度の主な取組状況〕

- 民俗資料館展観事業では、収集資料品展、根来寺関連宝物展、寄贈品展、秋季企画展を開催した。

まず、収集資料品展は民俗資料館資料収集事業で購入した根来漆器を常設展示するもので、9月と3月に展示品の入替を行い、根来塗について理解を深めていただいた。

次に、根来寺関連宝物展は「中世根来寺と紀北地域－行人方の活動を中心として－」をテーマにした展示を行い、紀北地域における中世根来寺の行人方の活動について理解を深めていただいた。

寄贈品展は「民俗資料館への贈り物－日常生活でつかわれた電気製品－」では、令和元年・2年度に寄贈いただいた一部の資料を紹介した。

秋季企画展の「描かれた紀北地域の寺社境内－根来寺・高野山・粉河寺など－」では、根来寺のほかに高野山、粉河寺などを描いた絵図の作成目的や年代、描かれている内容などについて理解を深めていただいた。

#### (令和4年度事業実績)

- ・ 収集資料品展入館者数 40,885名
  - ・ 根来寺関連宝物展入館者数 7,721名
  - ・ 寄贈品展入館者数 5,496名
  - ・ 秋季企画展入館者数 9,361名
  - ・ 秋季企画展講演会2回参加者数 17名
- 民俗資料館歴史学習・講座事業は、歴史講座、ふるさと歴史学習会、子

ども歴史学習会を実施した。

まず、歴史講座は「南海道と紀伊行幸の道」、「霊山信仰と葛城修験の道」、「根来寺遺跡の石を用いた中世遺構を探る」をテーマに3回開催し、郷土岩出の歴史について理解を深めていただいた。

次にふるさと歴史学習会では、ふるさとに愛着と誇りを持ってもらうため、今回は船戸山古墳群を見学し、普段接することの少ない古墳を見ていただきました。

子ども歴史学習会は、夏季に小学4～6年生を対象として「まが玉づくり(1回)」、「はにわづくり(1回)」、「ふうりんづくり(1回)」をテーマ計3回の夏の子ども歴史学習会を開催し、冬季に小学3～6年生を対象として「船戸山古墳群石室作り」を1回の冬の子ども歴史学習会を開催し参加者には好評いただきました。

(令和4年度事業実績)

・ 歴史講座	第1回参加者数	33名
	第2回参加者数	32名
	第3回参加者数	22名
・ ふるさと歴史学習会	第1回参加者数	10名
・ 夏の子ども歴史学習会	第1回参加者数	23名
	第2回参加者数	24名
	第3回参加者数	22名
・ 冬の子ども歴史学習会	第1回参加者数	13名

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

根来寺や郷土の歴史の成り立ちについて各世代が興味を持って学べるテーマを設定してほしいとの意見を頂き、根来寺関連宝物展では中世根来寺と紀北地域の行人方の活動につて、秋季企画展では描かれた紀北地域の寺社境内関係をテーマに開催した。

歴史講座の実施にあたっては市民等の参加者の方からの要望が多い郷土岩出や根来寺をテーマにしたものを3回開催しました。

〔総合評価〕

- ◎ 歴史・伝統文化の振興については2事業の評価を実施し、総合評価は、「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 期間中の入館者数が目標人数を上回った展示もあったが、秋季企画展では期間中の入館者数が目標人数を下回ったのと、関連講演会でも参加者数が少なく、展示テーマの設定に課題があったと考えられるが全体的にPR活動を自粛したことが原因と考えられる。
- 今後の取組みとして、展覧事業や歴史講座は要望の多い根来寺関連や郷土岩出の歴史等の中で特に関心や注目度の高いテーマのものを実施していく。  
こども歴史学習会は、募集定員を超える応募がある場合に講師と調整し回数を増やして実施して行く必要がある。

〔評価委員会の意見〕

- 民俗資料館は、岩出市を訪れる多くの方が立ち寄る根来寺境内にある。そこで展覧事業の実施にあたっては、引き続き根来寺や郷土岩出の歴史・文化について多角的な視点からテーマを設定し、併せて広報活動の充実に努められたい。
- 歴史学習・講座事業については、郷土の歴史や成り立ちについて学ぶ大切な機会である。引き続き、各世代が興味を持って学べるテーマを検討し内容の充実を図られたい。

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち																					
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の整備																					
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課																					
事業名	小学校施設改修事業																							
事業の目的	小学校の施設老朽化等に伴う補修工事を施工し、施設の安全確保及び耐用年数延長を図る。																							
事業概要	児童の安全確保及び教育環境の整備・充実を図るため、校舎等の改修を行う。																							
目標 (評価指標)	なし	理由	それぞれの学校に応じた緊急性の高い修繕を優先し対応しているため。																					
達成状況	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">山崎小学校雨漏り改修工事</td> <td style="text-align: right;">11,829,400円</td> </tr> <tr> <td>山崎北小学校屋内運動場ガラス廻り改修工事</td> <td style="text-align: right;">1,259,445円</td> </tr> <tr> <td>上岩出小学校3階廊下防水工事</td> <td style="text-align: right;">368,500円</td> </tr> <tr> <td>山崎北小学校グラウンド会所浚渫工事</td> <td style="text-align: right;">49,500円</td> </tr> <tr> <td>山崎北小学校ワイヤレスインターホン設置工事</td> <td style="text-align: right;">12,320円</td> </tr> <tr> <td>小学校消防用設備改修工事</td> <td style="text-align: right;">779,781円</td> </tr> <tr> <td>小学校防火用設備改修工事</td> <td style="text-align: right;">791,780円</td> </tr> <tr> <td>上岩出小学校トイレ改修工事(繰越明許)</td> <td style="text-align: right;">42,452,300円</td> </tr> <tr> <td>根来小学校新運動場屋外トイレ改修工事(繰越明許)</td> <td style="text-align: right;">23,681,460円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">81,224,486円</td> </tr> </table> <p>工事の施工により、施設の耐用年数の延長及び教育環境の整備や児童の安全確保を図ることができた。</p> <p>補正内容(繰越)          工事内容 根来小学校公共下水道接続工事          予算額 12,980,000円</p>				山崎小学校雨漏り改修工事	11,829,400円	山崎北小学校屋内運動場ガラス廻り改修工事	1,259,445円	上岩出小学校3階廊下防水工事	368,500円	山崎北小学校グラウンド会所浚渫工事	49,500円	山崎北小学校ワイヤレスインターホン設置工事	12,320円	小学校消防用設備改修工事	779,781円	小学校防火用設備改修工事	791,780円	上岩出小学校トイレ改修工事(繰越明許)	42,452,300円	根来小学校新運動場屋外トイレ改修工事(繰越明許)	23,681,460円	計	81,224,486円
山崎小学校雨漏り改修工事	11,829,400円																							
山崎北小学校屋内運動場ガラス廻り改修工事	1,259,445円																							
上岩出小学校3階廊下防水工事	368,500円																							
山崎北小学校グラウンド会所浚渫工事	49,500円																							
山崎北小学校ワイヤレスインターホン設置工事	12,320円																							
小学校消防用設備改修工事	779,781円																							
小学校防火用設備改修工事	791,780円																							
上岩出小学校トイレ改修工事(繰越明許)	42,452,300円																							
根来小学校新運動場屋外トイレ改修工事(繰越明許)	23,681,460円																							
計	81,224,486円																							
予算執行	当初予算額	94,506,000	決算額	81,224,486																				
	補正等	12,980,000																						
	予算額	107,486,000																						
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下																						
事業課題等	岩出市立学校施設長寿命化計画に基づき、年次計画的に公共下水道接続工事とトイレ改修工事事業を進めるとともに、今後も、老朽化対策及び維持管理の徹底を図り、教育環境の整備や児童の安全確保に努める。 各学校から施設長寿命化計画外の老朽化に伴う雨漏りが多く報告されており、対策の別途検討が必要。																							
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																			

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち																									
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の整備																									
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課																									
事業名	中学校施設改修事業																											
事業の目的	中学校の施設老朽化等に伴う補修工事を施工し、施設の安全確保及び耐用年数延長を図る。																											
事業概要	生徒の安全確保及び教育環境の整備・充実を図るため、校舎等の改修を行う。																											
目標 (評価指標)	なし	理由	それぞれの学校に応じた緊急性の高い修繕を優先し対応しているため。																									
達成状況	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">岩出中学校テニスコート防球ネット改修工事</td> <td style="text-align: right;">7,172,000円</td> </tr> <tr> <td>岩出中学校普通教室床張替工事</td> <td style="text-align: right;">3,124,000円</td> </tr> <tr> <td>岩出中学校外壁雨漏り補修ほか工事</td> <td style="text-align: right;">825,000円</td> </tr> <tr> <td>各中学校防犯カメラ設置工事</td> <td style="text-align: right;">8,285,200円</td> </tr> <tr> <td>岩出第二中学校体育館緞帳修繕工事</td> <td style="text-align: right;">1,265,000円</td> </tr> <tr> <td>岩出第二中学校体育館照明器具取替工事</td> <td style="text-align: right;">1,298,000円</td> </tr> <tr> <td>岩出中学校体育館前女子トイレバルブ交換工事</td> <td style="text-align: right;">183,700円</td> </tr> <tr> <td>岩出中学校体育館前女子トイレ漏水修繕工事</td> <td style="text-align: right;">209,000円</td> </tr> <tr> <td>岩出第二中学校保健室空調設備取替工事</td> <td style="text-align: right;">1,265,000円</td> </tr> <tr> <td>岩出第二中学校3階男子トイレ防水等工事</td> <td style="text-align: right;">387,200円</td> </tr> <tr> <td>中学校消防用設備改修工事</td> <td style="text-align: right;">227,725円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">24,241,825円</td> </tr> </table> <p>工事の施工により、施設の耐用年数の延長及び教育環境の整備や生徒の安全確保を図ることができた。</p>				岩出中学校テニスコート防球ネット改修工事	7,172,000円	岩出中学校普通教室床張替工事	3,124,000円	岩出中学校外壁雨漏り補修ほか工事	825,000円	各中学校防犯カメラ設置工事	8,285,200円	岩出第二中学校体育館緞帳修繕工事	1,265,000円	岩出第二中学校体育館照明器具取替工事	1,298,000円	岩出中学校体育館前女子トイレバルブ交換工事	183,700円	岩出中学校体育館前女子トイレ漏水修繕工事	209,000円	岩出第二中学校保健室空調設備取替工事	1,265,000円	岩出第二中学校3階男子トイレ防水等工事	387,200円	中学校消防用設備改修工事	227,725円	計	24,241,825円
岩出中学校テニスコート防球ネット改修工事	7,172,000円																											
岩出中学校普通教室床張替工事	3,124,000円																											
岩出中学校外壁雨漏り補修ほか工事	825,000円																											
各中学校防犯カメラ設置工事	8,285,200円																											
岩出第二中学校体育館緞帳修繕工事	1,265,000円																											
岩出第二中学校体育館照明器具取替工事	1,298,000円																											
岩出中学校体育館前女子トイレバルブ交換工事	183,700円																											
岩出中学校体育館前女子トイレ漏水修繕工事	209,000円																											
岩出第二中学校保健室空調設備取替工事	1,265,000円																											
岩出第二中学校3階男子トイレ防水等工事	387,200円																											
中学校消防用設備改修工事	227,725円																											
計	24,241,825円																											
予算執行	当初予算額	24,827,000	決算額	24,241,825																								
	補正等	▲ 212,000																										
	予算額	24,615,000																										
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下																										
事業課題等	<p>岩出市立学校施設長寿命化計画に基づき、老朽化対策及び維持管理の徹底を図るとともに、教育環境の整備や生徒の安全確保に努める。 施設長寿命化計画に記載のない老朽化に伴う雨漏り及び運動施設の不具合が多く学校から報告されており、対策の別途検討が必要。</p>																											
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」																										



## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち													
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の整備													
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課												
事業名	通学路整備事業														
事業の目的	通学路の整備により、児童生徒の登下校時の安全を図る。														
事業概要	各学校より、危険個所の報告を受け、道路管理者、岩出警察署及び各関係機関と連携を図り、通学路の危険個所を改修し、児童生徒の安全を確保する。														
目標 (評価指標)	なし	理由	毎年調査し、通学路危険個所の改修をしているため。												
達成状況	<p>3月 通学路危険個所調査の学校配布 7月 合同点検実施</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">岡田通学路整備工事(草刈り工事)</td> <td style="text-align: right;">935,000円</td> </tr> <tr> <td>川尻等通学路整備工事(反射板設置工ほか)</td> <td style="text-align: right;">979,239円</td> </tr> <tr> <td>山等通学路整備工事(ラバーポール設置ほか)</td> <td style="text-align: right;">395,098円</td> </tr> <tr> <td>高塚等通学路整備工事(区画線工ほか)</td> <td style="text-align: right;">956,609円</td> </tr> <tr> <td>相谷等通学路整備工事(横断歩道ほか)</td> <td style="text-align: right;">731,675円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">3,997,621円</td> </tr> </table> <p>通学路の整備工事施工により、児童・生徒の通学路の安全確保を図ることができた。</p>			岡田通学路整備工事(草刈り工事)	935,000円	川尻等通学路整備工事(反射板設置工ほか)	979,239円	山等通学路整備工事(ラバーポール設置ほか)	395,098円	高塚等通学路整備工事(区画線工ほか)	956,609円	相谷等通学路整備工事(横断歩道ほか)	731,675円	計	3,997,621円
岡田通学路整備工事(草刈り工事)	935,000円														
川尻等通学路整備工事(反射板設置工ほか)	979,239円														
山等通学路整備工事(ラバーポール設置ほか)	395,098円														
高塚等通学路整備工事(区画線工ほか)	956,609円														
相谷等通学路整備工事(横断歩道ほか)	731,675円														
計	3,997,621円														
予算執行	当初予算額	4,000,000	決算額  3,997,621												
	補正等														
	予算額	4,000,000													
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下													
事業課題等	合同点検については、年度当初に実施し、早い時期に改修するよう取り組むとともに、随時の申し出等にも対応していく。														
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」													

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の整備	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	教材・教具整備事業		
事業の目的	教材・教具を整備し学習に活用することで、児童生徒の学習意欲の向上、教職員の指導の効率化を図る。		
事業概要	各学校で希望する教材・教具を選定、優先順位を付けたリストを作成し、そのリストに基づき整備を行う。その際、教育委員会においても改めてリストに挙げた教材・教具を精査し、効率的な整備に努める。		
目標 (評価指標)	なし	理由	教材整備指針に基づき必要な教材・教具を整備・更新しているため。
	<小学校教材備品> 951,720円 <中学校教材備品> 407,220円 <小・中教材備品合計> 1,358,940円		<小学校理振備品> 1,144,000円 <中学校理振備品> 440,000円 <小・中理振合計> 1,584,000円
	・図書蔵書数(3/31現在) 岩小 12,139冊 山小 17,891冊 山北 18,278冊 根小 13,243冊 上小 13,647冊 中央 15,240冊 岩中 23,477冊 二中 24,858冊 計 138,773冊		・図書標準冊数 岩小 19学級 10,560冊 山小 27学級 12,160冊 山北 27学級 12,160冊 根小 20学級 10,760冊 上小 15学級 9,160冊 中央 17学級 9,960冊 岩中 26学級 16,160冊 二中 22学級 14,880冊 計 173学級 95,800冊
	・図書購入費 小学校 3,445,027円 中学校 2,116,075円 計 5,561,102円		図書については、すべての小・中学校の蔵書数は標準冊数に達している。
	小中学校とも教材・教具の充実・更新を図ることができ、児童生徒の学習意欲向上及び教職員の指導効率化に寄与した。		
予算執行	当初予算額	8,773,000	決算額  8,504,042
	補正等		
	予算額	8,773,000	
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下	
事業課題等	今後も、学習指導要領の改訂に伴う教材・教具の整備以外にも、教科書等も変化していく中で、時代に即した教材・教具の整備に努めること及び学習に不可欠な教材・教具については、学校のニーズを適切に判断しての整備が重要。 また、劣化や故障した備品については、可能なものは修繕により対応し、限られた適切な予算執行に努めなければならない。		
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の整備	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課	
事業名	特別支援教育就学奨励費扶助事業(小中学校)			
事業の目的	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、特別支援教育就学奨励費を国の基準により支給し、特別支援教育の振興を図る。			
事業概要	学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学用品費、新入学児童・生徒用品費、通学用品費に対して扶助費を支給する。			
目標 (評価指標)	なし	理由	特別支援学級入級児童生徒数は年度により差があり、目標設定は制度の性質上適当でないため。	
達成状況	<p>○岩出小学校 認定者 19名(21名)                  ○山崎小学校 認定者 25名(20名)                  ○山崎北小学校 認定者 28名(18名)                  ○根来小学校 認定者 19名(19名)                  ○上岩出小学校 認定者 10名( 7名)                  ○中央小学校 認定者 16名(15名)                  ○市外小学校 認定者 0名( 2名)                  小学校合計認定者数 117名(102名) ( )は前年度の数</p> <p>小学校合計支給額 4,143,544円(3,539,866円)</p> <p>○岩出中学校 認定者 16名(14名)                  ○岩出第二中学校 認定者 14名( 9名)                  ○市外中学校 認定者 1名( 0名)                  中学校合計認定者数 31名(23名) ( )は前年度の数</p> <p>中学校合計支給額 1,387,282円(1,138,975円)                  扶助費支給額合計 5,530,826円(4,678,841円)</p>			
予算執行	当初予算額	6,875,000	決算額	5,530,826
	補正等			
	予算額	6,875,000		
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下		
事業課題等	特別支援学級入級児童生徒数は、当市も含め和歌山県全体として増加傾向。 特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の経済的な負担が軽減されているため、本事業の果たす役割は大きく、事業の継続が必要。 本事業における国の補助金は経費の約1/2であり、残りは市の負担であることから、財政支出の増加が懸念される。			
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の整備	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課	
事業名	要保護・準要保護児童生徒扶助事業			
事業の目的	経済的理由によって就学が困難と認められる児童生徒に対し、就学の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。			
事業概要	学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学用品費、新入学児童・生徒学用品費、通学用品費に対する扶助費を、年3回(7月、12月、3月)に支給する。			
目標 (評価指標)	なし	理由	就学援助は経済情勢等の社会的要因で上下し、目標設定は制度の性質上適当でないため。	
達成状況	認定者数		入学前支給者数	
	○岩出小学校	54名(48名)	○岩出小学校	5名(6名)
	○山崎小学校	82名(80名)	○山崎小学校	12名(9名)
	○山崎北小学校	77名(77名)	○山崎北小学校	14名(10名)
○根来小学校	36名(37名)	○根来小学校	4名(1名)	
○上岩出小学校	62名(62名)	○上岩出小学校	6名(8名)	
○中央小学校	50名(59名)	○中央小学校	10名(1名)	
○市外小学校	2名(2名)	○市外小学校	0名(0名)	
小学校合計認定者数	363名(365名)	小学校合計支給者数	51名(35名)	( )は前年度の数
小学校合計支給額	21,700,049円(20,613,714円)			
内給食費扶助費	12,032,910円(12,179,100円)			
内入学前支給額	2,757,060円(1,787,100円)			
達成状況	認定者数		入学前支給者数	
	○岩出中学校	109名(91名)	○岩出中学校	38名(37名)
	○岩出第二中学校	88名(89名)	○岩出第二中学校	25名(28名)
	○市外中学校	7名(9名)	○市外中学校	3名(1名)
中学校合計認定者数	204名(189名)	中学校合計支給者数	66名(66名)	( )は前年度の数
中学校合計支給額	17,543,813円(16,585,840円)			
内給食費扶助費	6,226,088円(5,704,520円)			
内入学前支給額	3,960,000円(3,960,000円)			
予算執行	当初予算額	44,314,000	決算額	39,243,862
	補正等	▲ 4,900,000		
	予算額	39,414,000		
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下		
事業課題等	<p>要保護・準要保護児童生徒の保護者の経済的な負担が軽減されているため、本事業の果たす役割は大きく、事業の継続が必要である。</p> <p>要保護の修学旅行費については、国の補助金(1/2)があるが、その他は市費により支出しており、事業量の増加に伴う財政支出の増加が懸念される。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、県内や近隣県への修学旅行となったため、本年度は支出が少なかったが、次年度は通常通りの対応が必要と思われる。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち																													
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の整備																													
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課																												
事業名	紀の国緑育推進事業																														
事業の目的	児童の自然と触れ合う機会を創り、環境学習の効果を高める。																														
事業概要	県が実施する紀の国森づくり税を財源とした補助事業の助成金を利用する。助成をうけるために、紀の国緑育推進事業補助金交付要綱及びその取扱要領に基づき事業計画書を作成し、計画書に基づき、学校教育の一環として森林を利用した体験学習を行う。																														
目標 (評価指標)	小学校実施率	100%	第3次長計(前期)【令和7年度】																												
達成状況	<p>・森林体験(間伐体験・森林からの恵み体験)実施日(参加者数) (実施場所:日高川ふれあいドーム、南山若者センター)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>岩出小学校</td><td>10/7( 57名)</td></tr> <tr><td>山崎小学校</td><td>10/17(115名)</td></tr> <tr><td>山崎北小学校</td><td>9/30(104名)</td></tr> <tr><td>根来小学校</td><td>10/28( 86名)</td></tr> <tr><td>上岩出小学校</td><td>10/14( 61名)</td></tr> <tr><td>中央小学校</td><td>10/13( 65名)</td></tr> <tr><td>合計</td><td>488名</td></tr> </table> <p>・森林学習(木工体験)実施日(参加者数)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>岩出小学校</td><td>12/12~12/15( 57名)</td></tr> <tr><td>山崎小学校</td><td>10/19~10/21(115名)</td></tr> <tr><td>山崎北小学校</td><td>12/5 (107名)</td></tr> <tr><td>根来小学校</td><td>11/28~12/16( 86名)</td></tr> <tr><td>上岩出小学校</td><td>10/18~11/10( 61名)</td></tr> <tr><td>中央小学校</td><td>11/7~12/2 ( 65名)</td></tr> <tr><td>合計</td><td>491名</td></tr> </table> <p>自然と触れ合う機会が減少している現在の子供たちにとって、本事業は貴重な体験ができる事業であり、環境教育としての役割を果たせた。 事後学習では、森林体験を振り返り、まとめ学習や作文、間伐材を用いた木工を行うことで、学習効果を高めることができた。</p>			岩出小学校	10/7( 57名)	山崎小学校	10/17(115名)	山崎北小学校	9/30(104名)	根来小学校	10/28( 86名)	上岩出小学校	10/14( 61名)	中央小学校	10/13( 65名)	合計	488名	岩出小学校	12/12~12/15( 57名)	山崎小学校	10/19~10/21(115名)	山崎北小学校	12/5 (107名)	根来小学校	11/28~12/16( 86名)	上岩出小学校	10/18~11/10( 61名)	中央小学校	11/7~12/2 ( 65名)	合計	491名
岩出小学校	10/7( 57名)																														
山崎小学校	10/17(115名)																														
山崎北小学校	9/30(104名)																														
根来小学校	10/28( 86名)																														
上岩出小学校	10/14( 61名)																														
中央小学校	10/13( 65名)																														
合計	488名																														
岩出小学校	12/12~12/15( 57名)																														
山崎小学校	10/19~10/21(115名)																														
山崎北小学校	12/5 (107名)																														
根来小学校	11/28~12/16( 86名)																														
上岩出小学校	10/18~11/10( 61名)																														
中央小学校	11/7~12/2 ( 65名)																														
合計	491名																														
予算執行	当初予算額	5,260,000	決算額 5,085,642																												
	補正等																														
	予算額	5,260,000																													
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下																													
事業課題等	今後も、充実した体験・事後学習を行い、子供たちの自然愛護、環境保護等に関する学習を深めていく。																														
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」																													

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育相談の充実	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	適応指導教室事業		
事業の目的	心理的要因等により学校生活に適応できず登校できない児童生徒の在籍校への復帰を目的とする。		
事業概要	適応指導教室に指導員を置き、毎週月曜日から金曜日(国民の祝日等は除く)に、不登校児童生徒に対する教育相談、在籍校への復帰や自立を図るために指導及び援助、学校等関係機関との連携を図る。		
目標 (評価指標)	なし	理由	児童生徒の状況に応じて、適宜実施しているため。
達成状況	<p>【通室状況】( )は前年度の数 入室児童生徒数:小学生 5名(5名)、中学生 12名(13名) 体験入学者: 小学生 7名(4名)、中学生 11名( 6名)</p> <p>入室者出席延べ日数: 小学生 89日(249日)、中学生 566日(728日) 体験入学者出席延べ日数:小学生 7日( 10日)、中学生 33日( 6日)</p> <p>【相談状況】 来所相談:1件(1件) 電話相談:0件(4件) 学校との連携:学校への訪問 100件(129件)、学校からの訪問 125件(135件) 学校との連絡:学校への電話 184件(186件)、学校からの電話 139件(178件) 家庭との連絡:家庭への電話 4件( 1件)、家庭からの電話 14件( 16件)</p> <p>【指導者等】 指導員 2名 指導補助員 2名 不登校支援員 3名 スクールカウンセラー 1名</p> <p>両中学校に不登校支援員の協力を得て別室登校ができる環境が整備され、生徒の登校支援の一助となっている。</p>		
予算執行	当初予算額	5,294,000	決算額  4,983,896
	補正等		
	予算額	5,294,000	
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下	
事業課題等	<p>岩出市における不登校児童生徒数は年々増加しており、小学生の不登校の割合は2.26%(前年1.85%)、中学生の不登校の割合は6.19%(前年3.21%)であり、喫緊の課題である。</p> <p>その解消に向けた施策として、令和5年度にフレンドの所在地を駅前ライブラリーに設置し、引き続き通室しやすい環境づくり、在籍校との連携、家庭訪問等連絡を密にし、出席できるよう働きかけていく。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 家庭・地域との連携	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	コミュニティスクール事業		
事業の目的	保護者や地域住民などの意向を学校運営に反映させるとともに、保護者や地域住民の学校教育活動への参加・参画を進め、地域に信頼される学校づくりを行う。		
事業概要	岩出市内各学校に学校運営協議会を設置し、学校や地域が抱える様々な課題を解決するため、学校と保護者や地域住民が連携した取組を行い、地域とともにある学校づくりを行う。		
目標 (評価指標)	なし	理由	基本的には学校の教育目標に沿った学校運営協議会の取組であり、現状はバックアップしつつ、研修の実施や調整役としての関わりを目標としているため。
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会委員を任命 岩出小学校 13名、山崎小学校 10名、山崎北小学校 14名 根来小学校 11名、上岩出小学校 12名、中央小学校 12名 岩出中学校 13名、岩出第二中学校 13名 計 98名 (R3年度 97名)</li> <li>・学校運営委員会開催日 岩出小学校 第1回(6/28)、第2回(11/11)、第3回(3/9) 山崎小学校 第1回(7/4)、第2回(11/15)、第3回(3/6) 山崎北小学校 第1回(7/12)、第2回(11/2)、第3回(3/9) 根来小学校 第1回(6/13)、第2回(11/11)、第3回(2/24) 上岩出小学校 第1回(5/24)、第2回(11/7)、第3回(2/21) 中央小学校 第1回(6/28)、第2回(9/27)、第3回(2/21) 岩出中学校 第1回(7/15)、第2回(11/28)、第3回(2/24) 岩出第二中学校 第1回(6/17)、第2回(12/20)、第3回(2/28)</li> <li>・岩出市学校運営協議会研修会 実施日 11月25日 参加者数 20名 目的 学校運営協議会における効果的な「協議」を通して、「共通の目標」を確認し合い、取組につなげる方法を研修するとともに、岩出市内の小中学校の各学校運営協議会間の情報共有を行い、今後の取組の充実を図った。</li> </ul>		
予算執行	当初予算額	880,000	決算額  539,443
	補正等		
	予算額	880,000	
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下	
事業課題等	きのくにコミュニティスクールがさらにステップアップさせるため、生涯学習課所管の「学校支援地域ボランティア活動事業」とともに本市指導主事が各学校の学校運営協議会にオブザーバーとして関わり、指導助言することで、活性化を図る。 また、小中8校の取組状況がバランスよく行われるよう情報提供も定期的に行う。		
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 豊かな学びと学力向上	【重点施策】 学力の向上	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	教育情報化推進事業		
事業の目的	基本的な学習スタンスを大事にしつつ、ICT等の最先端技術を活用した授業改善を図り、新たな学びを創造し、子供たちの確かな学力と生きる力を育む。		
事業概要	岩出市教育情報化推進本部を設置し、指導主事、校長等学校関係者、情報システム関係担当者等が、教育の情報化における課題や必要となる環境を検討する。教育のICT化に向けた環境整備5カ年計画(岩出市教育情報化推進計画(H30～R4))の策定により、計画的に事業を進める。		
目標 (評価指標)	協働学習の際にICTを効果的に活用できる教員の割合	90%	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<p>4/1 岩出市学びの充実に向けたICT教育ロードマップ(第2版)を全教員に配付</p> <p>4/1 「教育ICT環境の広域的な支援体制整備に関する協定」の締結 (岩出市、海南市、広川町、由良町、株式会社サイバーリンクス)</p> <p>4/28 大型モニター入札 契約金額 935,000円 契約相手 (株)ファーストオーエー岩出営業所</p> <p>4/28 持ち帰り用モバイルルーター入札(小学校83台、中学校40台)</p> <p>5/13 東京書籍タブレットドリル 新採・異動者向け研修 30名</p> <p>5/17 ロイロノート研修 初任者・異動者向け研修 30名</p> <p>5/26 第1回岩出市教育情報化推進委員会 10名</p> <p>6/8 スピーカーフォン8台購入</p> <p>6/14 ロイロノート研修 中級者向け研修 74名</p> <p>6/22 ビデオカメラ購入8台</p> <p>6/30 第2回岩出市教育情報化推進委員会 12名</p> <p>6/14～7/11 学習用パソコンの持ち帰りに向けて同意書の配付と回収</p> <p>7/20 7月20日「岩出市モバイルWi-Fiルーター貸与事業実施要綱」公布</p> <p>8/24 第3回岩出市教育情報化推進委員会 12名</p> <p>9/16 岩出市PR Webサイト作成コンテストにおける作品の募集</p> <p>9/29 文部科学省CBT システム(MEXCBT)利用申込</p> <p>10/27 第1回岩出市教育情報化推進本部会 17名</p> <p>10/27 第4回岩出市教育情報化推進委員会 12名</p> <p>12/1 MEXCBT本登録(OPE申し込み)</p> <p>1/16・19 第5回岩出市教育情報化推進委員会 20名</p> <p>2/9 学習eポータル利用研修</p> <p>3/1 第2回岩出市教育情報化推進本部会議 13名出席 (岩出市教育情報化推進計画(第2期)策定)</p> <p>「協働学習の際にICTを効果的に活用できる教員の割合」 70.1%</p>		
予算執行	当初予算額	5,825,000	決算額  4,970,350
	補正等		
	予算額	5,825,000	
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下	



事業課題等	<p>ICTの活用について学校間でばらつきがあるため、身近な実践を公開・共有し、使用頻度の向上に努める。</p> <p>また教員の活用能力の実態把握のため、より正確なICT活用状況のチェックが必要。</p> <p>各校でロイロノートの活用を広める核となる教員を育成するため、「ロイロノート認定ティーチャー」育成のための研修の実施が必要。</p> <p>また、モバイルルーターの活用を進めるため、学習eポータルを活用した家庭学習、学校からのオンラインでの教材・宿題等の配信に向けた取組推進が必要。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち									
	【基本施策】 豊かな学びと学力向上	【重点施策】 学力の向上									
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課								
事業名	学力向上実践研究事業										
事業の目的	学力向上先進校(地域)における研修や勤務校での実践研究を行うことで、指導力向上に向けた専門性とリーダー性を備えた教員(中核教員)の養成と、効果的な指導方法を活用した授業実践の普及により、児童生徒の学力向上を図る。										
事業概要	<p>(1)教職員の指導力・資質向上を図るため、学力向上先進校(地域)に教員を派遣し、実地研修を行う。(先進校派遣)</p> <p>(2)学力向上に係る研究発表会等に、教員を派遣する。(研究発表会派遣)</p> <p>(3)派遣教員の活用により研修成果を市全体に普及・啓発し、児童生徒の学力向上に取り組む、自校の学力向上の推進を図る。</p> <p>(4)リーディングスキルテスト(RST)を教員が受検し、その結果、分析を活用した授業改善を図る。</p> <p>※RSTとは、文章に書かれている意味を正確にとらえる力(基礎的な読む力)を測定・診断するものです。</p>										
目標(評価指標)	なし	理由	教職員の指導力・資質向上及び児童・生徒の教育内容の充実を目指すため、数値による評価はできないため。								
達成状況	<p>RSTの活用により、教員が深く教科書を読み、教科書に出てくる言葉にこだわり(「ひっかけり」)、子供たちの学びを阻害する言葉に気づき、「子供のつまずきや困難さを予測できる」→「教員の指示や発問が変わる」→「授業が変わる」という授業改善に結び付けた。</p> <p>また教職員対象のRST研修を児童に拡大し、このことにより教員が読解力を構造的に理解することにつなげるだけでなく、児童自身が自己の課題を認識する機会を提供することができた。</p> <p>・リーディングスキルテスト(RST)実施状況</p> <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">教員数</td> <td style="padding-right: 20px;">実施児童数</td> </tr> <tr> <td>小学校 14名</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>中学校 6名</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計 20名</td> <td style="border-top: 1px solid black;">計 20名</td> </tr> </table> <p>・先進校視察(中学校)</p> <p>視察先:茨木市立養精中学校、大阪狭山市立狭山中学校</p> <p>音読を意識的に取り入れて授業を構成する取組について、研究授業を行った。</p>			教員数	実施児童数	小学校 14名	20名	中学校 6名		計 20名	計 20名
教員数	実施児童数										
小学校 14名	20名										
中学校 6名											
計 20名	計 20名										
予算執行	当初予算額	1,267,000	決算額  563,600								
	補正等	▲ 476,000									
	予算額	791,000									
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下									
事業課題等	<p>児童生徒のつまずきを構造的に理解することへの取組、学力課題の多面的な理解につなげるため、教員や児童生徒のリーディングスキルテスト(RST)受検者の増を図る。</p> <p>今後は各小中学校において児童生徒の読解力向上に向けて具体的な手立ての研究を進める。</p>										
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」						

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 豊かな学びと学力向上	【重点施策】 心身の健全育成	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	いわでアスリートクラブ事業		
事業の目的	陸上競技を通じて、児童の心身の健全育成を図る。		
事業概要	毎週土曜日の午前中に、中央小学校又は大宮緑地総合運動公園を使用して、岩出市内の小学生(3年生以上)を対象に、陸上競技活動を実施する。		
目標 (評価指標)	登録児童の活動参加率	50%	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施期間: 令和4年4月23日～令和5年3月11日</li> <li>・実施回数: 29回 (22回) ※雨天中止は5回</li> <li>・実施場所: 中央小学校又は大宮緑地総合運動公園</li> <li>・登録者数: 245名 (283名) 3年生 73名 (77名) 4年生 64名 (76名) 5年生 57名 (87名) 6年生 51名 (43名)</li> <li>・延べ参加人数: 3, 159名 (3, 333名)</li> <li>・出席率: 46. 2% (51. 5%)</li> <li>・指導者登録者数: 29名 (25名) ( )は前年度の数</li> <li>・前半・後半の2グループにわけ、一度に集まる人数を減らすとともに、検温・手指消毒の実施等の感染予防対策を施しながら、4月から実施。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、クラブとしての県大会への参加は中止</li> </ul>		
予算執行	当初予算額	465,000	決算額  371,707
	補正等		
	予算額	465,000	
評価	C	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下	
事業課題等	<p>活動参加率は、46. 2%と参加率は50%を下回った。</p> <p>○参加人数、出席率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加人数、出席率とも前年度の参加率を大きく下回った。 (参加人数: 3, 333名→3, 159名、出席率: 51. 5%→46. 2%)</li> <li>・要因は、コロナ禍の収束が見通せない状況下での参加であり、やむを得ないものとするが、引き続き練習内容や練習方法など運営の充実を図り、クラブ事業の円滑化に取り組む。</li> </ul> <p>○指導者の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者は29名の登録があるが、季節により参加できず、指導者不足に悩む日がある。</li> <li>・指導体制を見直し、無理なく参加してもらえる体制に向け取り組む。</li> </ul>		
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 豊かな学びと学力向上		【重点施策】 学校給食の充実	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		担当課	教育総務課
事業名	学校給食運営事業			
事業の目的	学校給食衛生管理基準に基づき、共同調理場の施設の整備や食器等の充実を図るとともに、学校給食の運営における適正化に努める。また、学校給食への地産地消の活用は、児童生徒が地域の食材を通して地域の自然や文化、生産に携わる人々の苦勞や努力、食に対する感謝の気持ちを育むことを目的とする。			
事業概要	事業目的達成に必要な岩出市学校給食共同調理場の設備や食器等の整備について年次計画を立てて進める。 小中学校の代表者やPTA代表者を委員として構成する岩出市学校給食運営委員会を開催して、学校給食運営の課題や学校給食費の徴収について助言等を得る。 地産地消を推進するために、地元産の食材を学校給食の食材として使用する取組を進める。			
目標 (評価指標)	現年徴収率	100%	第3次長計(前期)【令和7年度】	
達成状況	<p>【設備の整備や食器等備品の充実】</p> <p>(施設整備) ○食缶洗浄機入替      ○排水溝改修工事</p> <p>(食器等備品の充実) ○角ランチ皿 2,000個      ○スプーンかご 50個      ○手付き番重 30個 ○スタッキングカート 2台      ○移動式シェルフ 2台      ○デジタルはかり 9台 ○ハンドミキサー 1個</p> <p>【岩出市学校給食運営委員会】</p> <p>第1回 学校給食運営委員会(7月12日) (議題)食材費高騰に伴う学校給食費について</p> <p>第2回 学校給食運営委員会(9月16日) (議題)学校給食費の協議について</p> <p>第3回 学校給食運営委員会(2月3日) (議題)学校給食費の協議に伴う決定について</p> <p>【徴収率】</p> <p>(現年度) 99.59% 前年度比 0.15%減 (過年度) 69.92% 前年度比 1.97%減 支払督促申立 1件 令和3年度からの繰越2件</p> <p>【地産地消】</p> <p>岩出市特産品の活用 クレソン 10回、ねごろ大唐 8回、黒あわび茸 12回 地産地消率 65.7% 前年度比 1.3%減 (当該年度の天候の影響による生育不良のため)</p> <p>【学校給食等残渣】( )内は前年度 令和4年度 引取量:52,125ℓ(50,250ℓ)</p>			
予算執行	当初予算額	352,598,000	決算額	362,002,446
	補正等	10,002,000		
	予算額	362,600,000		

評 価	C	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下
事業課題等	<p>(1)安心・安全な学校給食と栄養バランス豊かな給食の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消の推進</li> <li>・旬の食材を多く使用し美味しい給食を提供し、季節感も一緒に味わえるメニューづくり。</li> </ul> <p>(2)学校給食費現年徴収率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校との連携を強化し、懇談会等保護者と面談する機会を利用し進める。</li> <li>・また児童手当からの充当同意を勧める。</li> </ul> <p>(3)給食残渣の削減(児童生徒分及び共同調理場調理に係る分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養士による給食時間の巡回や食育指導の実施</li> <li>・児童生徒、保護者、教員、学校給食運営委員、調理委託業者、行政が連携しての取組。</li> </ul>	
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 青少年健全育成の推進	【重点施策】 青少年を取り巻く環境整備	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	児童携帯用防犯ブザー補助事業		
事業の目的	防犯ブザー購入費の一部を補助することにより、携帯率を高め、児童を犯罪から保護し、危険を防止する。		
事業概要	各校PTAが防犯ブザーを購入する費用に対してその1/2を補助する。ただし、児童1人につき1回限りとし、限度額400円。		
目標 (評価指標)	小学1年生所持率	80%	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<b>【小学1年生所持率】</b> 平成30年度 74.7% 令和元年度 79.3% 令和2年度 78.4% 令和3年度 89.1% 令和4年度 85.7%		
	<b>【申請者数】</b> 岩出小学校 19名 山崎小学校 22名 山崎北小学校 31名 根来小学校 22名 上岩出小学校 21名 中央小学校 18名 合計 133名(前年度184名) 補助金額 53,200円 申請率 32.0%(前年度35.9%)		
	(参考資料) <b>【他学年所持率】</b> 小2 83.9%(前年度79.9%)      小3 71.3%(前年度73.6%) 小4 70.0%(前年度69.0%)      小5 57.1%(前年度57.3%) 小6 53.9%(前年度52.5%) 小学校所持者 小学校所持率 1,207名/1,727名      69.9%(前年度70.2%) 中学校所持者 中学校所持率 105名/ 653名      16.1%(前年度22.6%)		
予算執行	当初予算額	87,000	決算額  53,200
	補正等		
	予算額	87,000	
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下	
事業課題等	入学前に防犯ブザーを購入し所持している児童も多く、申請率は高くないが、所持していない児童の保護者の経済的な負担が軽減されることにより、防犯ブザー所持率が高まると考えられるため、本事業の果たす役割は大きく、児童の安全確保のためには事業の継続が必要である。 なお、目標値としている「小学1年生所持率80%」を2年続けて達成したことから、令和5年度は85%に引き上げて、より高い水準を目指す。		
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 青少年健全育成の推進	【重点施策】 青少年の活動推進	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	中学校防災訓練及び防災ジュニアリーダー育成事業		
事業の目的	中学生の危機意識を高めるとともに、災害時の地域防災活動において中心的な役割を担うことを意識づけるために防災訓練を実施する。		
事業概要	防災訓練は、各中学校を会場に3年生全員を対象として実施する。 防災ジュニアリーダー育成事業は、夏休みの2日間、那賀消防組合消防本部及び中消防署を会場に、中学生の希望者を募り実施する。本事業の受講者は、岩出市地域防災訓練にも参加する。		
目標 (評価指標)	なし	理由	防災訓練は学校教育の一環とし実施しており、ジュニア防災リーダー育成は、受入体制によるため、目標設定は性質上適当でないため。
達成状況	<p>【実施状況】</p> <p>5/13(金) 那賀消防組合中消防署・消防本部防災センターにて講座内容の打ち合わせ</p> <p>5/19(月) 防災ジュニアリーダー育成講座のポスター作成を各中学校へ依頼</p> <p>・防災訓練(対象者) 中学3年生 新型コロナウイルス感染症の影響により、防災訓練では水消火器を使った消火体験が小規模ながら、市、消防団の協力を得て継続して実施することが出来た。</p> <p>実施日 7/13(水) 岩出第二中学校 対象 188人 場所 体育館・格技場・教室等</p> <p>7/20(水) 岩出中学校 対象 259人 場所 体育館・格技場・会議室等</p> <p>・防災ジュニアリーダー育成講座 募集人数制限と訓練内容の精選で一日開催となったが、災害発生前の自助努力等に関する研修と津波防災の危機回避の意識を高めるため、視聴覚教材を用いた津波防災学習を実施。津波への危機回避に対する意識の向上を図った。</p> <p>実施日 場所 9/3(土) 那賀消防組合 参加 13名(岩出中学校 7名 岩出第二中学校 6名)</p>		
予算執行	当初予算額	205,000	決算額  126,585
	補正等		
	予算額	205,000	
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下	
事業課題等	防災ジュニアリーダー育成事業の受講生にアンケートを実施した結果、全ての受講生が講座の内容の必要性に肯定的な回答が得られたため、アンケート結果を次のプランに活用し、引き続き中学生の危機意識を高めるとともに、災害時の地域防災活動において中心的な役割を担うことの意識づけを目指していく。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 青少年健全育成の推進		【重点施策】 自立と成長の促進	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		担当課	教育総務課
事業名	和歌山を元気にする職場体験事業			
事業の目的	職場体験事業の実施をすることにより、生徒に望ましい勤労観及び職業観を身に付けさせる。			
事業概要	各中学校において、事業所の協力を得て、中学2年生を対象に3日間の職場体験を実施する。			
目標 (評価指標)	なし	理由	参加生徒数や受け入れ事業数、参加率等は目標値として妥当ではないため。	
達成状況	<p>【令和4年度の取組】</p> <p>4/14 令和4年度第1回岩出市・紀の川市中学生職場体験学習担当者会開催 11名参加</p> <p>(新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止を決定)</p> <p>両中学校において、PASカードによる適性診断の実施 岩出中学校において、マナー講座の実施</p> <p>2/16 令和4年度第2回岩出市・紀の川市中学生職場体験学習担当者会開催 11名参加</p>			
予算執行	当初予算額	519,000	決算額	274,070
	補正等			
	予算額	519,000		
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>令和5年度においては新型コロナウイルス感染症5類相当への変更により、現地での職場体験学習の実施を目指す。</p> <p>実施にあたっては、感染機会の軽減を図りながら、実施可能な事業所数の確保のため、商工会との連携を強化し、オンライン講義も視野に入れた事業所の確保を図ることが必要。</p> <p>また体験内容によりケガや事故のリスクが異なるため、安全安心な体験活動実施のために、保険内容の充実には今後も柔軟な対応が必要。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		



## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化をつなぐまち	
	【基本施策】 国際化の推進	【重点施策】 多文化共生の推進	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	外国青年招致事業		
事業の目的	小中学校の英語の授業において、外国青年の補助により英語を多用した授業を実践することにより、外国語教育の充実及び推進を図る。		
事業概要	外国青年を招致して、英語によるコミュニケーション能力向上や国際文化への理解を深める。 岩出中学校、岩出第二中学校に2週間ごとに英語授業の助手として活用する。 各小学校では、1週間ごとに外国語活動授業の助手として活用する。		
目標 (評価指標)	採用人数	3人	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予定通りの配置(小学校1名、中学校1名)により、ALTを活用した充実した授業を実施。</li> <li>・小学校ALTは継続、中学校ALTは任期満了により8月に交代</li> </ul> <p>実施状況</p> <p>1学期</p> <p>【中学校】 岩出中学校 35日 岩出第二中学校 34日</p> <p>【小学校】 1週間ごとに各校に勤務</p> <p>2学期</p> <p>【中学校】 岩出中学校 44日 岩出第二中学校 37日 ～7/23任期満了 8/1～新規任用</p> <p>【小学校】 1週間ごとに各校に勤務</p> <p>3学期</p> <p>【中学校】 岩出中学校 23日 岩出第二中学校 29日</p> <p>【小学校】 1週間ごとに各校に勤務</p>		
予算執行	当初予算額	11,720,000	決算額  10,232,451
	補正等	▲ 661,000	
	予算額	11,059,000	
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下	
事業課題等	小学校では1名のALTが6校を担当するため、1校あたりの授業日数が少なかった。この課題について、令和5年度は小学校ALTの1名増員を計画しており、小学校からの英語教育の充実を図っていく。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 家庭・地域との連携	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	学校支援地域ボランティア活動事業		
事業の目的	学校・家庭・地域が一体となって子供の育ちや学びを支える取組を推進する。		
事業概要	学校支援・学習支援・校内環境整備など学校支援ボランティアが学校と協力し活動		
目標 (評価指標)	ボランティア登録者数	240名	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<p>ボランティア登録者数                  岩出小学校 51名 山崎小学校 23名                  山崎北小学校 32名 根来小学校 50名                  上岩出小学校 43名 中央小学校 41名                  岩出中学校 13名 岩出第二中学校 38名                  合計:延べ291名 (保険加入者数 232名)</p> <p>年間を通じて、地域の方々による学校支援ボランティアの活動により、授業補助等の支援を実施。</p> <p>【岩出小学校】                  学習支援、家庭科(ミシン)                  折り紙遊び、小物づくり等                  校庭整備、堤防の草刈り</p> <p>【山崎小学校】                  本の消毒、修理                  読み聞かせ                  家庭科(ミシン)</p> <p>【山崎北小学校】                  花壇の整備、農園の整備、花器づくり、田んぼすき                  読み聞かせ                  学習支援、家庭科(ミシン)                  地域清掃、二中との清掃活動のレク</p> <p>【根来小学校】                  校外学習引率、町たんけん                  さつまいもほり                  学習支援、家庭科(ミシン)                  通学路清掃</p> <p>【上岩出小学校】                  大池農園整備、花壇の整備、昔の遊び、将棋の指導、教室ペンキ塗り</p> <p>【中央小学校】                  下校指導、校内消毒、校区探検引率、町探検                  農園整備(さつまいもの苗植え、いも堀り)、除草作業</p> <p>【岩出中学校】                  溝掃除</p> <p>【岩出第二中学校】                  地域清掃、山北小との清掃活動のレク                  感動祭に伴う安全指導</p> <p>PT会議を2回開催。                  学校運営協議会の運営充実、ボランティアの増員と活動の充実、コーディネーターの配置等について協議。各学校の運営協議会に参加した上で、現況や今後の方向性等について話し合い、コミスク・学校支援地域ボランティア活動の充実を図った。</p> <p>「コミスク通信」の発行(1～10号まで発行)                  10月～3月、随時各学校の活動紹介等掲載したコミスク通信を発行し、各学校に配付。</p> <p>2月 ウェブサイトにてボランティア募集                  R5ボランティア登録の更新案内送付。                  3月 広報誌に、コミスク特集ページを掲載。</p>		
予算執行	当初予算額	400,000	決算額  219,089
	補正等		
	予算額	400,000	
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下	
事業課題等	学校が必要としているボランティア活動を把握し、ボランティア、学校との情報共有を図っていく。		
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 青少年健全育成の推進	【重点施策】 青少年を取り巻く環境整備 青少年活動の推進	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	青少年健全育成事業		
事業の目的	家庭・学校・地域及び行政が連携し、安全な環境づくりを目指し、次世代を担う青少年の健全な育成を図る。		
事業概要	青少年の健全育成を図るため、様々な分野から働きかけを行い、総合的に効果が上がるよう取り組む。(活力ある地域活動・家庭教育支援活動・意識啓発のための活動・関係機関との連携、情報収集・子供を守るための活動)		
目標 (評価指標)	なし	理由	催しの参加対象・人数が変更する場合があります、目標の数値化が困難なため
達成状況	<p>【青少年育成市民会議】</p> <p>4月 小中学校参観日の合同街頭啓発の代替として保護者向けのチラシ配布(約4,500枚)</p> <p>5月 定期総会は書面議決(委員391名)</p> <p>7/14 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」講演会 演題 「県内青少年のインターネット・SNSのトラブルについて」 講師 県青少年・男女共同参画課 操本隆紀 氏 参加人数 149名</p> <p>7/19 夏の子供を守る運動合同街頭啓発 スーパーエバグリーンプラス高塚店 啓発物資500個配布 参加人数16名</p> <p>7・8月 市役所、図書館に啓発コーナー設置、啓発物資配布</p> <p>8/25、26 子供たちを犯罪等から守る活動の一環として、市内幼保、小中学校、自治会、公共施設へ幟旗設置(23か所)</p> <p>8/29 「絆」ポスター審査会 応募総数193点(市内小中学生を対象に募集)</p> <p>10/3 青少年育成市民会議表彰式 表彰状授与(野上野住友第二自治会青少年育成会) 賞状授与(「絆」ポスター 優秀賞8名) (少年メッセージ岩出市審査会2022 優秀賞1名、入賞6名)</p> <p>10月 「絆」ポスター優秀作品を市役所正面玄関に展示</p> <p>11/5、6 市民大会での展示の代替として、文化祭で「絆」ポスター全作品を展示 運動会での啓発活動の代替として、文化祭にて小学生のメッセージ入りティッシュを配布</p> <p>11/23 スポレクフェスタの代替として紙飛行機飛ばし大会を開催 小学生低学年、高学年の部、各30名募集(参加人数 小学生59名) 各部門上位3名を表彰 本選終了後、的当てゲームを実施、特別賞表彰</p> <p>12/15 冬休みに合わせた合同街頭啓発 フォレストモール岩出 啓発物資500個配布 参加人数20名</p> <p>2/1、3 小学校区別(合同)懇談会(中学校区別に2回開催) 演題 子供たちの「しんどさ」がわかりますか？ 講師 岩出市社会教育指導員 宮本 治 氏 各学校から現況報告、青少年センターから不審者情報等について報告 参加人数117名</p> <p>3/1 育成だより全戸配布(約24,000部)</p> <p>3/23 育成通信発行(各小中学校を通じて家庭へ配布)</p> <p style="text-align: center;">年間を通じて、関係団体と連携してあいさつ運動や各種活動に取り組んだ。</p> <p>【地域活動連絡協議会】</p> <p>4/16 定期総会 令和3年度事業報告・決算、令和4年度事業計画・予算 第1回役員会 令和4年度の事業の確認</p> <p>6/2 第1回ジュニア・シニアリーダー会 中央公民館 令和4年度の事業の確認と会長・副会長の選任</p> <p>6/11 ドッジボール講習会(県ドッジボール協会による講習会) 第2回役員会 ドッジボール大会の役割について 第2回ジュニア・シニアリーダー会 ドッジボール大会の役割について</p> <p>7/3 市ドッジボール大会</p> <p>7/26 子ども・リーダー交流会 和歌山市立青少年国際交流センター 野外炊飯、磯遊び、工作等 参加人数10名</p> <p>10/9 市民運動会入場行進 ← 中止</p> <p>11/16 指導者研修会 愛SUNさん工房 米みそ作り 参加人数20名</p> <p>1/28 子ども・リーダー交流会 根来山げんきの森 参加申込人数16名 山歩き、炭づくり体験 ← 積雪のため中止</p> <p>3/30 第3回役員会 令和5年度定期総会資料について</p>		

予算執行	当初予算額	2,962,000	決算額	2,134,020
	補正等			
	予算額	2,962,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、中止となった事業もあったが、代替事業等を行った。今後も子供たちが活躍できる場やイベントを計画して実施できるよう努める。</p> <p>青少年健全育成活動を継続して多くの市民に周知できるよう、関係団体や家庭・学校・地域及び行政が連携し安全な環境づくりに取り組んでいく必要がある。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 青少年健全育成の推進		【重点施策】 自立と成長の促進	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課	
事業名	はたちのつどい事業			
事業の目的	はたちという人生の節目を迎える方を祝い励ますとともに、社会人としての自覚と地域への愛着心を育む。			
事業概要	式典、記念イベント			
目標 (評価指標)	参加率	72.5%	第3次長計(前期)【令和7年度】	
達成状況	10/4 市ウェブサイトを実施内容を掲載 市外在住者用参加申込みフォームを作成 10/25 手話通訳者派遣依頼 12/6 警察官派遣依頼、対象者案内状発送 12/7 来賓案内状発送 12/22 職員協力依頼 1/7 リハーサル(音響・司会・感謝の言葉) 1/9 (祝)午前9時～受付 第一部 式典 午前10時～ 第二部 記念イベント 午前10時40分～ ギャロップ、ガクテンソク、バタハリ 対象者(男)349名 (女)326名 (計)675名 出席者(男)253名 (女)225名 (計)478名 $478/675=70.8\%$ 1/13 礼状送付			
予算執行	当初予算額	1,693,000	決算額	1,524,651
	補正等			
	予算額	1,693,000		
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下		
事業課題等	スムーズな運営を行えるよう職員配置や業務内容など見直しについて検討する。			
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち																										
	【基本施策】 文化・芸術活動の推進		【重点施策】 文化・芸術活動の推進																										
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		担当課	生涯学習課																									
事業名	文化協会助成事業																												
事業の目的	文化振興・文化交流に資する団体への助成																												
事業概要	岩出市文化協会への助成																												
目標 (評価指標)	団体数	39団体	第3次長計(前期)【令和7年度】																										
達成状況	<p>事業計画に沿った事業の推進を図り、会員相互の交流と各クラブの活動助成を実施することにより、市の文化活動の発展に寄与することができた。 (文化協会事業実施状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会の開催</li> <li>・理事会(年2回)、常任理事会(年4回)の開催</li> <li>・緑花センター等で作品展示(絵手紙愛好クラブ)</li> <li>・会員研修の実施(見送り)</li> <li>・補助金の交付</li> <li>・文化祭の実施 芸能発表6クラブ動画撮影</li> <li>・観光投句の審査 民俗資料館展示</li> <li>・会報の発行(各クラブに原稿を依頼)</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 15%;">令和4年度</td> <td style="width: 15%;">会員数</td> <td style="width: 15%;">642名</td> <td style="width: 15%;">クラブ数</td> <td style="width: 40%;">34クラブ(休会中クラブ4クラブ除く)</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>会員数</td> <td>683名</td> <td>クラブ数</td> <td>35クラブ(休会中クラブ4クラブ除く)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>会員数</td> <td>745名</td> <td>クラブ数</td> <td>37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>会員数</td> <td>820名</td> <td>クラブ数</td> <td>37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>会員数</td> <td>873名</td> <td>クラブ数</td> <td>40クラブ(休会中クラブ1クラブ除く)</td> </tr> </table>				令和4年度	会員数	642名	クラブ数	34クラブ(休会中クラブ4クラブ除く)	令和3年度	会員数	683名	クラブ数	35クラブ(休会中クラブ4クラブ除く)	令和2年度	会員数	745名	クラブ数	37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)	令和元年度	会員数	820名	クラブ数	37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)	平成30年度	会員数	873名	クラブ数	40クラブ(休会中クラブ1クラブ除く)
令和4年度	会員数	642名	クラブ数	34クラブ(休会中クラブ4クラブ除く)																									
令和3年度	会員数	683名	クラブ数	35クラブ(休会中クラブ4クラブ除く)																									
令和2年度	会員数	745名	クラブ数	37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)																									
令和元年度	会員数	820名	クラブ数	37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)																									
平成30年度	会員数	873名	クラブ数	40クラブ(休会中クラブ1クラブ除く)																									
予算執行	当初予算額	1,140,000	決算額	1,140,000																									
	補正等																												
	予算額	1,140,000																											
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下																											
事業課題等	<p>会員の高齢化とコロナ禍での活動停滞により会員の数は年々減少している。文化祭の芸能発表も動画撮影だったためか、6クラブのみだった。会員相互の交流の機会である研修もコロナ禍で中止となり、各クラブ間の意見交換の場がなくなっている。 文化祭でもこれまで以上にPRする場を設け、より多くの市民に興味・関心を持ってもらい、新規会員・クラブの獲得に努めたい。</p>																												
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																								

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち		
	【基本施策】 文化・芸術活動の推進		【重点施策】 文化・芸術活動の推進		
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		担当課	生涯学習課	
事業名	文化祭事業				
事業の目的	文化活動成果発表の機会の場の提供をし、文化活動の振興と普及を図り、文化への理解と市民のふれあいの場を作る。				
事業概要	作品展示や芸能発表、各種イベントを行う文化祭を実行委員会形式で開催する。				
目標 (評価指標)	参加者数	21,000人	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じながら、規模縮小で実施した。</p> <p>第1回実行委員会 7月1日(金)開催 第2回実行委員会 11月29日(火)開催</p> <p>文化祭 開催日 令和4年11月5日(土)・6日(日) 開催場所 市民総合体育館 入場者数 6,462人 テーマ「ともに創ろう ふるさと岩出」 作品展示 一般作品(351点)、そうへいちゃん作品(10点)、ふるさと作品(2点) 幼稚園・保育所等、小中学校等の作品、絆ポスター、市民憲章、平和ポスター、障害福祉サービス事業所作品展示、小学生俳句作品展 芸能発表 当日の発表は中止し、文化協会加入クラブ(6クラブ)等の動画上映会を実施 1日目:110人 2日目:119人 ふれあいの広場 文化協会(4クラブ)、他8団体(飲食禁止。食品は持ち帰りのみ) その他 対面となる体験コーナー、お茶席は中止</p> <p>令和3年度 入場者数 6,241人 令和2年度 中止 令和元年度 入場者数 20,557人</p>				
予算執行	当初予算額	2,885,000	決算額	2,535,167	
	補正等	▲ 21,000			
	予算額	2,864,000			
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>密が避けられないことから保育所等の芸能発表は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮して7月に、文化協会の芸能発表は9月に中止を決定した。</p> <p>入場者数は昨年度と変わらず令和元年度の約30%程度だったが、出品数は令和元年度の約88%程度となった。</p> <p>新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行したため、コロナ前に実施していた各種体験コーナー等の企画を再開するにあたり十分に各団体と打ち合わせをする必要がある。</p>				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち			
	【基本施策】 文化・芸術活動の推進 生涯学習の充実	【重点施策】 文化・芸術活動の推進 生涯学習の振興			
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	公民館講座・公民館フェア事業				
事業の目的	文化教室、公民館利用サークルによる成果発表の場の提供と、友達づくりや市民のふれあいの機会をつくることを目的とする。				
事業概要	夏休みと冬休みの子供向けの講座、冬期の一般向け講座を開催する。作品展示や芸能発表などを行う公民館フェアを開催する。				
目標 (評価指標)	参加者数	1,500人	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>【公民館講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏のこども講座(1～3年生とその保護者の親子クッキングと4～6年生のサマークッキングに分けて募集) 親子クッキング 2回(7/30、7/31) 定員24組48名(各回12組24名) サマークッキング 3回(7/26、7/28、8/2) 定員36名(各回12名) 受講者数 計69名(応募者数計152名)</li> <li>・冬のこども講座(和菓子づくり教室を実施 1～3年生は親子、4～6年生は児童のみで募集) 両教室 2回(1/29、2/5) 1～3年生 定員 28組56名(各回14組28名) 4～6年生 定員 28名(各回14名) 受講者数 計83名(応募者数 計133名)</li> <li>・冬の一般講座 ハワイアンリズムエクササイズ 1回(3/18) 定員20名 受講者数 18名(応募者数 23名)</li> </ul> <p>【公民館フェア】 日時: 令和5年3月5日(日) 場所: 岩出市長総合保健福祉センター ○公民館コンサート 出場団体: 8団体、141名 入場者数: 440名 ○公民館ギャラリー 出展団体: 15団体、127名 入場者数: 1,014名</p>				
予算執行	当初予算額	412,000	決算額  339,983		
	補正等	32,000			
	予算額	444,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>こども講座は令和3年度同様学年を区切って実施した。申込方法にLogoフォームを追加したことにより、申込の手軽さから特に親子での講座において応募者数が大幅に超過した。会議室の人数制限解除に伴い、募集定員も検討していく。</p> <p>公民館フェアについては、サークル等がコロナにより活動ができていないため出演・出展を辞退したり、申込の受付をしていることを知らなかったり、参加数が減少傾向にある。チラシ掲示・webサイト以外にも公民館利用サークルに直接PRするなど、周知が必要である。</p>				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」



## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実		【重点施策】 生涯学習の振興	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課	
事業名	放課後子ども教室推進事業			
事業の目的	安心・安全な子供の居場所を設け、地域の方々の参画を得て、勉強や文化活動、地域住民との交流活動を推進する。			
事業概要	学習活動、文化活動、地域住民との交流活動			
目標 (評価指標)	年間参加者数	2,000人	第3次長計(前期)【令和7年度】	
達成状況	<p>【放課後子どもプラン運営委員会】 社会教育委員会議議長、青少年育成市民会議委員長、保護司会会長、民生委員・児童委員協議会会長、更生保護女性会会長、小学校PTA会長、小学校長代表、教育総務部長で構成。 年3回委員会開催。</p> <p>市内6小学校で(78教室、134日、参加児童2,025人)放課後子ども教室を実施。新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、人数制限・手指消毒等を行った。学校の時間割変更や講師都合により、実施日の変更はあったが、中止することなく実施することができた。</p> <p>また、勉強や文化的な活動(読み聞かせ・工作・華道・絵手紙など)、地域住民との交流活動(昔の遊びやマジック)、伝統文化を継承する活動(根来の子守唄・塗工作)により、子供たちが地域の方々と心豊かで健やかに育まれる活動が推進できた。</p>			
予算執行	当初予算額	3,105,000	決算額	2,005,291
	補正等	▲ 657,000		
	予算額	2,448,000		
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下		
事業課題等	新規教室の検討及び講師及びサポーター等、教室協力者の調整・確保。 空き教室、授業科目、開始時間及び、夏休み期間の予定による活動開始日及び日程時間を学校と調整。募集定員・教室時間数を講師と調整。			
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実		【重点施策】 生涯学習の振興	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課	
事業名	生涯学習を考えるつどい事業			
事業の目的	より豊かに充実した生活を送るための生涯学習機会を提供する。			
事業概要	文化祭の前夜祭として生涯学習を考えるつどいを開催			
目標 (評価指標)	参加者数	300人	第3次長計(前期)【令和7年度】	
達成状況	<p>7/ 1 開催要領決定</p> <p>7/21 出演候補者選定・交渉開始</p> <p>9/ 2 チラシ・プログラム作成について契約</p> <p>9/14 新型コロナウイルス感染症により開催中止決定</p> <p>9/16 出演契約締結中止</p> <p>9/29 チラシ・プログラム作成について変更契約</p>			
予算執行	当初予算額	1,107,000	決算額	28,600
	補正等	▲ 800,000		
	予算額	307,000		
評価	c	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下		
事業課題等	世代を超えて支持され、交流の広がりが期待でき、文化・芸術を感じられるような催しとなるよう、その内容(演目、出演者など)について検討する。			
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 生涯学習の振興	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	公民館事業(ふれあい・成人・家庭教育)		
事業の目的	60歳以上対象のふれあい学級、20歳以上対象の成人講座、保育所(園)・幼稚園・こども園の保護者対象の家庭教育学級を開催し、相互の交流や積極的に地域社会に寄与するための学習活動を行う。		
事業概要	ふれあい学級 年11回/5学級、成人講座 年10回、家庭教育学級 年10回		
目標 (評価指標)	参加者数	4,000人	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい学級 会場の人数制限により5学園中3学園で2部制にして実施。4学園で年11講座開催。紀泉台学園のみ積雪により1月講座を中止し、年10講座開催。54回1,492名参加(表彰規定により講座中止分は全員出席扱い) 12月講座開催時に開催方法、講座内容、参加理由等のアンケート実施(回答者106名)</li> <li>・成人講座 移動学習に替えて現地学習を実施したため、12月を休講とせず年11回開催。11回552名参加 12月講座開催時に開催方法、講座内容、参加理由等のアンケート実施(回答者38名)</li> <li>・家庭教育学級 5、6月に市内保育所(園)、幼稚園、こども園で1回ずつ開催。10会場708名参加 1月に保育所等を対象とした開催日程、講座内容等のアンケート実施</li> </ul>		
予算執行	当初予算額	1,444,000	決算額  546,797
	補正等	▲ 624,000	
	予算額	820,000	
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下	
事業課題等	参加者や保育所等へのアンケート結果を活用し、市民の学習ニーズに対応した講座メニュー・講演会講師などの選定において、よりよい事業となるよう、また募集の仕方、開催方法についても工夫するなど努めていく。令和5年度から成人講座の対象年齢を18歳以上に引き下げる。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち			
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 生涯学習の振興			
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	公民館教室事業				
事業の目的	市民のニーズにあった教室を開催し、学習機会の提供と、学ぶことの楽しさと市民のふれあいの場をつくる。高度情報化社会に対応するため、市民のパソコン操作の基礎能力の習得を目的とする。				
事業概要	書道教室、英会話教室、料理教室、陶芸教室、体操教室等を開催。パソコン基礎教室の開催(マウス操作など基本操作からワード及びインターネットでの検索など基礎を中心に25回コース)				
目標 (評価指標)	受講者数	300人	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>・公民館文化教室:知識や技術を身につけるだけでなく、共に学習する仲間として人と人の結びつきを深めることを目的としている。教室修了者の一部の方は教室生同士でサークルを結成し、学習を継続されている。</p> <p>【令和4年度実施教室】 初歩の書道・中級の書道・書道(ペン字・かな)、英会話(初級)、ヤマナ&amp;ピラティス、初心者のための手話、読み聞かせ・朗読、はじめてのえんぴつ画、フラワーアート、陶芸、健康体操、ガーデニング(入門)、らくらく体操、子どもクッキング、健康料理、男の料理、少年少女コース 受講者数 226人 新型コロナウイルス感染防止対策として男の料理、健康料理、子どもクッキングは調理台1台に2名までで実施。 読み聞かせ・朗読、はじめてのえんぴつ画は令和4年度から実施。 ※別紙実績内訳参照</p> <p>・パソコン教室:パソコンの基礎的な技術の習得と、共に学習する仲間として人と人の結びつきを深めることを目的としている。多くの方がパソコンの基礎的な技術を取得されるとともに、交流も深められた。 令和4年度では、入門編のほか受講者の要望を受けて応用編を追加で実施した。</p> <p>【令和4年度実施教室】 パソコン(入門)A(午前の部)・B(午後の部) 受講者数 21人 パソコン(応用)A(午前の部)・B(午後の部) 受講者数 21人 ※別紙実績内訳参照</p>				
予算執行	当初予算額	3,443,000	決算額  3,453,492		
	補正等	24,000			
	予算額	3,467,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	ヤマナ&ピラティス、らくらく体操など人気の講座は引き続き実施。応募人数が減少傾向にある講座も、受講者からは継続して受講したいという声も上がっている。より多くの人に受講してもらうために継続受講は不可としているが、市民のニーズを考慮して2年間なら継続も可にするなど基準について検討する必要がある。				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 令和4年度 文化教室 実績

教室名	定員	受講者数	延参加人数	開催回数
初歩の書道	20人	11人	195人	22回
中級の書道	20人	11人	174人	22回
書道(ペン字・かな)	20人	20人	124人	11回
英会話(初級)	20人	7人	91人	22回
ヤムナ&ピラティス	15人	15人	191人	22回
初心者のための手話	30人	20人	302人	22回
読み聞かせ・朗読	15人	13人	180人	19回
はじめてのえんぴつ画	20人	20人	313人	22回
フラワーアート	20人	18人	120人	11回
陶芸	15人	13人	115人	11回
健康体操	15人	8人	117人	21回
ガーデニング(入門)	20人	20人	192人	11回
らくらく体操	12人	12人	218人	22回
子どもクッキング	12人	10人	101人	11回
健康料理	12人	12人	113人	11回
男の料理	12人	6人	36人	11回
少年少女コーラス	20人	10人	166人	22回
計	298人	226人	2,748人	293回

## 令和4年度 パソコン教室 実績

教室名	定員	受講者数	延参加人数	開催回数
パソコン入門A(午前)	10人	10人	219人	25回
パソコン入門B(午後)	10人	11人	227人	25回
計	20人	21人	446人	50回

教室名	定員	受講者数	延参加人数	開催回数
パソコン応用A(午前)	10人	10人	34人	4回
パソコン応用B(午後)	10人	11人	41人	4回
計	20人	21人	75人	8回

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち			
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 生涯学習施設の整備			
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	地区公民館運営事業				
事業の目的	生涯学習を推進するための拠点として機能と施設の整備の充実を図る。				
事業概要	地区公民館の運営・管理及び施設の改修(修繕)				
目標 (評価指標)	利用者数	60,000人	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	管理人雇用 11人 4月1日辞令交付 シルバー人材センターとの派遣委託  貸館利用件数 4,811件(令和3年度 3,643件) 利用人数 49,142人(令和3年度 34,546人)  【工事】 岩出地区公民館・・・外壁等改修工事、駐車場照明改修工事 上岩出地区公民館・・・空調設備改修工事 【その他修繕】 岩出地区公民館・・・第2会議室給水管漏水修繕、2階天井修繕 根来地区公民館・・・出入口カーブミラー取替修繕 上岩出地区公民館・・・備蓄倉庫扉取替修繕				
予算執行	当初予算額	77,486,000	決算額	77,783,451	
	補正等	2,295,000			
	予算額	79,781,000			
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	引き続き利用人数の制限を行い貸館を実施した。 新型コロナウイルス感染症が拡大していたが、総合保健福祉センターの貸館停止などに伴い利用は令和3年度と比較して増となった。 建築から40～50年経過している施設が大多数を占めるため、長寿命化計画に基づき、対策を検討していく必要がある。				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち		
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 生涯スポーツの振興		
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課	
事業名	市民運動会事業			
事業の目的	幼児から高齢者までの全ての市民が一同に会し、スポーツ・レクリエーション活動に親しみ、市民相互の親睦とスポーツを通しての健康・体力づくりを行う動機付けを図るとともに、市民の交流を深める。			
事業概要	参加者が「スポーツの日」の一日をスポーツで楽しめるよう、運動会種目及びアトラクションを実施する。			
目標 (評価指標)	参加人数	10,000名	第3次長計(前期)【令和7年度】	
達成状況	<p>○参加者数推移 (年度) (参加人数) (各年度採用新種目)</p> <p>平成26年度 6,914名 もしかしてだけど、それって割って入れるの?じょうずに割らなきゃダメよ! きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな</p> <p>平成27年度 8,931名 「バッカーン!!」からの玉入れ、紀の国いわで国体、きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな</p> <p>平成28年度 8,571名 とにかく明るい玉入れ、リオから東京へ 感動をありが10、力を合わせて～防災を知ろう～</p> <p>平成29年度 8,606名 スカッと割ってスカッと玉入れスカッと岩出市、倒せボウリングマン</p> <p>平成30年度 8,958名 玉入れ半端ないって、2019ねんりんピック岩出はペタンク</p> <p>令和元年度 6,034名 翔平・なおみに負けるな! くす玉割って玉入れ</p> <p>令和2年度 0名 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止</p> <p>令和3年度 682名 岩出市こどもスポーツフェスティバル</p> <p>令和4年度 0名 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止</p>			
予算執行	当初予算額	3,796,000	決算額	286,000
	補正等	▲ 3,510,000		
	予算額	286,000		
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>実施内容についてマンネリ化の傾向が見られるため、関係各所から意見を聴取し、魅力ある運動会となるよう努める。また、スポーツ推進委員会による演技種目・アトラクション・ニュースポーツコーナー等、趣向を凝らした運動会となるよう検討する。</p> <p>また、コロナ禍により市民の体力低下が課題となっている中、市民の健康づくりとスポーツ振興を図るため、体育協会等の協力を得て、種目別の大会を市民運動会とは別に開催できるよう努める。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																													
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 生涯スポーツの振興																													
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課																												
事業名	市マラソン大会事業																														
事業の目的	市民及び参加者に、健康・体力づくりをするための生涯スポーツの普及と振興を推進するとともに、マラソン大会を開催することにより、岩出市を広く内外にアピールする。																														
事業概要	一般10km・5km 小学生3km ファミリー2kmに分け、早春の根来路を走る。																														
目標 (評価指標)	エントリー人数	3,000名	第3次長計(前期)【令和7年度】																												
達成状況	<p>平成29年度 エントリー 2,974名、参加 2,679名                  平成30年度 エントリー 3,008名、参加 2,348名                  令和1年度 エントリー 2,973名、参加 0名                  令和2年度 エントリー 400名、参加 342名                  令和3年度 エントリー 1,064名、参加 0名                  令和4年度 エントリー 1,234名、参加 1,106名</p> <p>エントリー者推移</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内</td> <td>1,256名</td> <td>1,303名</td> <td>1,466名</td> <td>293名</td> <td>433名</td> <td>493名</td> </tr> <tr> <td>市外</td> <td>1,718名</td> <td>1,705名</td> <td>1,507名</td> <td>107名</td> <td>631名</td> <td>741名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,974名</td> <td>3,008名</td> <td>2,973名</td> <td>400名</td> <td>1,064名</td> <td>1,234名</td> </tr> </tbody> </table>				H29	H30	R1	R2	R3	R4	市内	1,256名	1,303名	1,466名	293名	433名	493名	市外	1,718名	1,705名	1,507名	107名	631名	741名	計	2,974名	3,008名	2,973名	400名	1,064名	1,234名
	H29	H30	R1	R2	R3	R4																									
市内	1,256名	1,303名	1,466名	293名	433名	493名																									
市外	1,718名	1,705名	1,507名	107名	631名	741名																									
計	2,974名	3,008名	2,973名	400名	1,064名	1,234名																									
予算執行	当初予算額	6,841,000	決算額	4,489,321																											
	補正等																														
	予算額	6,841,000																													
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																													
事業課題等	<p>実施内容について、マラソンコース周辺住民の同意を得られる地域にコースを設定するとともに、関係各所から意見を聴取し、参加意欲を増進できるような内容とすることで、参加者の増に繋げていく必要がある。</p> <p>最重要課題である安心・安全の確保については、現在まで大きな事故は発生していないものの、あらゆるリスクを想定し、参加者の安全確保に向けた取組を引き続き行っていく。</p> <p>また、道の駅ねごろ歴史の丘と本事業を上手くタイアップさせることで、市の観光振興についても一層貢献できるよう努める。</p>																														
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																													



## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 生涯スポーツの振興	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		担当課	生涯学習課
事業名	スポーツ教室事業			
事業の目的	スポーツ教室開催により、スポーツの楽しさを伝えるとともに、健康等体力の増進を図る。また、コミュニティーの場を提供する。			
事業概要	健康体力の増進及びふれあいの場を提供するため、各種スポーツ教室を開催			
目標 (評価指標)	参加者数	270名	第3次長計(前期)【令和7年度】	
達成状況	<p>ヨガ教室、エアロビクス教室、ヘルスアップ教室及びウォーキング教室は、気軽にかつ楽しく参加できる取り組みとして、市民の健康増進や交流の場として貢献できた。親子体操教室は、親と子がコミュニケーションを取りながら運動することができるとともに、3歳児を持つ親たちの交流の場となった。</p> <p>親子体操教室(定員なし)          水曜日コース:全20回開催 19組38名参加          木曜日コース:全20回開催 18組38名参加          ヨガ教室(定員60名)          全10回開催 52名参加          エアロビクス教室(定員60名)          全10回開催 30名参加          ヘルスアップ教室(定員30名)          全10回開催 11名参加          ウォーキング教室(定員20名)          全11回開催 7名参加</p>			
予算執行	当初予算額	1,934,000	決算額	1,111,382
	補正等			
	予算額	1,934,000		
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>親子体操教室については、例年、3歳児世帯宛てに案内文を直接送付し、参加を促してきたところであり、本年度については、444世帯への送付に対し37組(世帯)の参加が得られた。受講率が向上するよう周知に努める。</p> <p>ヨガ教室・エアロビクス教室・ヘルスアップ教室については、概ね好評で気軽さという点で適当であると考え、スポーツ参画人口拡大のため今年度からウォーキング教室を導入した。市民のニーズが多様化する中において、今後も種目の追加、見直しなどの検討が必要である。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち																																				
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 生涯スポーツの振興																																				
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		担当課	生涯学習課																																			
事業名	スポーツ少年団助成事業																																						
事業の目的	スポーツ少年団の普及と育成及び活動の活発化を図り、青少年にスポーツを振興し、もって青少年の心身の健全な育成に資する。																																						
事業概要	市スポーツ少年団各団への助成																																						
目標 (評価指標)	加入割合	25%	第3次長計(前期)【令和7年度】																																				
達成状況	<p>少年団数については、17団である。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">平成28年度</td> <td style="width: 10%;">17団</td> <td style="width: 10%;">627名</td> <td style="width: 10%;">2,244,000円</td> <td style="width: 10%;">(補助額)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>17団</td> <td>654名</td> <td>2,244,000円</td> <td>(補助額)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>18団</td> <td>714名</td> <td>2,244,000円</td> <td>(補助額)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>18団</td> <td>650名</td> <td>2,244,000円</td> <td>(補助額)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>18団</td> <td>568名</td> <td>2,244,000円</td> <td>(補助額)</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>17団</td> <td>628名</td> <td>2,244,000円</td> <td>(補助額)</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>17団</td> <td>574名<sup>①</sup></td> <td>2,244,000円</td> <td>(補助額)</td> </tr> </table> <p>R4年度末児童数 2,927名<sup>②</sup>          スポ少加入割合 19.61%(<sup>①</sup>÷<sup>②</sup>)</p> <p>大会参加実績 別紙参照</p> <p>その他          団員確保に向けて、総合体育館掲示板に通年で募集チラシを掲示したほか、「一日体験会」を実施した。</p>				平成28年度	17団	627名	2,244,000円	(補助額)	平成29年度	17団	654名	2,244,000円	(補助額)	平成30年度	18団	714名	2,244,000円	(補助額)	令和元年度	18団	650名	2,244,000円	(補助額)	令和2年度	18団	568名	2,244,000円	(補助額)	令和3年度	17団	628名	2,244,000円	(補助額)	令和4年度	17団	574名 <sup>①</sup>	2,244,000円	(補助額)
平成28年度	17団	627名	2,244,000円	(補助額)																																			
平成29年度	17団	654名	2,244,000円	(補助額)																																			
平成30年度	18団	714名	2,244,000円	(補助額)																																			
令和元年度	18団	650名	2,244,000円	(補助額)																																			
令和2年度	18団	568名	2,244,000円	(補助額)																																			
令和3年度	17団	628名	2,244,000円	(補助額)																																			
令和4年度	17団	574名 <sup>①</sup>	2,244,000円	(補助額)																																			
予算執行	当初予算額	2,244,000	決算額	2,244,000																																			
	補正等																																						
	予算額	2,244,000																																					
評価	c	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下																																					
事業課題等	<p>未加入少年スポーツの取組や各団体へ団員の増についての方策を探るとともに、スポーツ離れにならないよう、小学校などに団員募集チラシを配置していただくなど、団員数の増加を図る。</p> <p>「一日体験会」については、引き続き実施する。</p> <p>児童生徒にいかにスポーツの魅力を発信できるか、また、生涯スポーツの裾野を拡大させられるかということが重要であり、団員数の多少に関わらず、継続検討しなければならない。</p>																																						
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」																																					

達成状況	<p>大会参加実績</p> <p>(全国)</p> <p>全農杯2022年全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)      ロート製薬杯 第40回全国ホープス卓球大会      第36回全国ホープス西日本ブロック卓球大会      第35回全国小学生ハンドボール大会(男子)(女子)      第31回日整全国少年柔道大会      第23回ダイハツ全国小学生ABCバドミントン大会      JOCジュニアオリンピックカップ 2022年全日本卓球選手権大会(カデットの部)      TOKYO OPEN 2023 第75回東京卓球選手権大会      公益財団法人日本バドミントン協会創立75周年事業 第31回全国小学生バドミントン選手権大会      第20回全国ホープス選抜卓球大会      第23回全日本中学生バドミントン選手権大会</p> <p>(近畿)</p> <p>第31回全国小学生バドミントン選手権大会近畿ブロック予選会      第35回近畿小学生バドミントン大会</p> <p>(県)</p> <p>第42回全日本バレーボール小学生大会・和歌山県決勝大会      第52回和歌山県学童選手権大会兼第16回ダイワマルエス杯          学童軟式野球大会兼第46回ほっかほっか亭カップ近畿少年野球大会和歌山県大会      第16回ナガセケンコー旗大会兼第16回佐川印刷旗近畿学童秋季大会      第46回和歌山県小学生バレーボール大会      第20回全国スポーツ少年団交流大会(男子)和歌山県代表決定大会      第43回和歌山県小学生バレーボール選手権大会      第4回 MTK弁慶旗争奪学童軟式野球大会      第20回全国スポーツ少年団バレーボール和歌山県女子決勝大会      第46回和歌山県小学生サッカー A(NOAH)リーグ決勝大会      第34回和歌山県小学生バレーボール新人大会</p>
------	---

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 生涯スポーツの振興	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	体育協会助成事業		
事業の目的	市民の健全なスポーツ及びレクリエーションの奨励に努め、社会人及び青少年の運動競技の振興とその育成強化を補助する。		
事業概要	体育協会への補助		
目標 (評価指標)	会員人数	1,700人	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<p>市体育協会に所属する21協会に対して補助を行うことで、各協会の運営について支援することができた。</p> <p>平成29年度 21協会(56団体) 1,444名 1,963,000円(補助額)          平成30年度 21協会(59団体) 1,531名 1,963,000円(補助額)          令和元年度 21協会(60団体) 1,446名 1,963,000円(補助額)          令和2年度 22協会(55団体) 1,335名 1,963,000円(補助額)          令和3年度 22協会(50団体) 1,272名 1,963,000円(補助額)          令和4年度 21協会(51団体) 1,245名 1,963,000円(補助額)</p> <p>事業実施の協力を得ている市行事          市民運動会(ニュースポーツコーナー・体力テスト・アトラクション)、市マラソン大会、クリーン缶トリー運動イン岩出。ただし、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により協力なし</p> <p>大会参加実績          第16回全国グラウンドゴルフレディース交歓大会          第77回国民体育大会グラウンドゴルフ競技会          第35回全国グラウンドゴルフ交歓大会</p>		
予算執行	当初予算額	1,963,000	決算額  1,963,000
	補正等	0	
	予算額	1,963,000	
評価	c	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下	
事業課題等	<p>スポーツ離れに歯止めをかけるべく、新たな団体の協会への加入促進を図っている。積極的に協会加入を促しているところもあれば、一部の協会は高齢化し、新規協会の確保に向けて積極性がないところもあるため、それらの団体に対するフォローが必要である。各協会がチラシ等で新規協会員を募る場合、総合体育館の掲示板利用など、機会の提供に努める。</p> <p>また、市民運動会においても、引続き、ニュースポーツコーナーで競技の魅力を知ってもらい、新規協会員獲得に繋げていく。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 生涯スポーツの振興	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		担当課	生涯学習課
事業名	大会等選手派遣補助事業			
事業の目的	スポーツ活動の振興とスポーツ活動団体の育成を図るため、各種スポーツ大会の出場に要する経費の一部を補助する。団体・個人への旅費補助(特定団体)			
事業概要	全国・近畿・県大会への補助(体育協会、スポーツ少年団)			
目標 (評価指標)	なし	理由	全国大会等に出場する場合の補助であるため目標設定に適さないため	
達成状況	<p>本年度は、全国大会16件、近畿大会2件、県大会13件、計31件の派遣補助を行い、スポーツの振興を図ることができた。</p> <p>体育協会           1団体(全国3件、近畿0件、県0件)          スポーツ少年団   9団体(全国13件、近畿2件、県13件)</p> <p>平成29年度   5団体   987,410円(補助額)          平成30年度  12団体  1,659,740円(補助額)          令和元年度   13団体   830,220円(補助額)          令和2年度    6団体   346,390円(補助額)          令和3年度    5団体   600,950円(補助額)          令和4年度   10団体  1,293,558円(補助額)</p>			
予算執行	当初予算額	1,702,000	決算額	1,818,918
	補正等	324,000		
	予算額	2,026,000		
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下		
事業課題等	<p>スポ少・体協の各団体の全国・近畿・県大会への出場回数が流動的であることや、大会の開催場所の変更による旅費金額の変動があるため、当初予算内での対応が難しい場合がある。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 生涯スポーツの振興	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	スポーツ・レクリエーション事業		
事業の目的	多様化する市民のスポーツ・レクリエーションニーズを把握し、市民のスポーツへの関心や参加意欲を向上させ、交流を促進するため、スポーツ大会やスポーツ教室などを開催する。		
事業概要	市民スポーツ大会・教室の開催		
目標 (評価指標)	満足度	64.9%	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	スポーツ推進委員会や近畿大学スポーツフェスティバル実行委員会との連携により、ニュースポーツ教室の開催や近畿大学スポーツフェスティバルへの参画を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。		
予算執行	当初予算額	0	決算額
	補正等	0	
	予算額	0	
評価	c	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下	
事業課題等	馴染みがないニュースポーツであるため、市の広報紙やウェブサイト掲載等、ニュースポーツの魅力を広く周知し、教室や講習会への積極的な参加を促す。		
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち																																																	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 スポーツ環境の整備																																																	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課																																																	
事業名	スポーツ施設運営事業																																																			
事業の目的	市民に安全かつ快適に施設を利用してもらい、気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しむとともに、健康づくりや交流を深めるための場を提供する。健康と体力の増進を図るとともに、催し物の充実を図る。																																																			
事業概要	市民に安全かつ快適に施設利用してもらうため、日々施設内点検を心がけるとともに、サービス向上に取り組む。卓球・バドミントン等・スポーツで体力づくり・余暇を楽しむ。																																																			
目標 (評価指標)	施設利用者数	360,000人	第3次長計(前期)【令和7年度】																																																	
達成状況	<p>フリー開放(アリーナで遊ぼう)については、5回実施。(6月、7月、1月、2月、3月)ニュースポーツ教室については新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th colspan="3" style="text-align: center;">(施設利用者数)</th> </tr> <tr> <th style="text-align: left;">(施設名)</th> <th style="text-align: center;">(令和4年度)</th> <th style="text-align: center;">(令和3年度)</th> <th style="text-align: center;">(令和2年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合体育館</td> <td style="text-align: right;">59,100人</td> <td style="text-align: right;">42,957人</td> <td style="text-align: right;">37,970人</td> </tr> <tr> <td>市立体育館</td> <td style="text-align: right;">41,289人</td> <td style="text-align: right;">36,032人</td> <td style="text-align: right;">31,742人</td> </tr> <tr> <td>スポーツ広場</td> <td style="text-align: right;">47,513人</td> <td style="text-align: right;">41,453人</td> <td style="text-align: right;">46,869人</td> </tr> <tr> <td>根来テニスコート</td> <td style="text-align: right;">14,008人</td> <td style="text-align: right;">13,284人</td> <td style="text-align: right;">10,671人</td> </tr> <tr> <td>若もの広場ナイター</td> <td style="text-align: right;">9,600人</td> <td style="text-align: right;">9,000人</td> <td style="text-align: right;">7,845人</td> </tr> <tr> <td>根来テニスコートナイター</td> <td style="text-align: right;">1,435人</td> <td style="text-align: right;">945人</td> <td style="text-align: right;">568人</td> </tr> <tr> <td>大宮緑地総合運動公園</td> <td style="text-align: right;">11,394人</td> <td style="text-align: right;">15,383人</td> <td style="text-align: right;">14,708人</td> </tr> <tr> <td>市民プール</td> <td style="text-align: right;">6,477人</td> <td style="text-align: right;">6,050人</td> <td style="text-align: right;">5,999人</td> </tr> <tr> <td>トレーニングジム</td> <td style="text-align: right;">26,037人</td> <td style="text-align: right;">20,840人</td> <td style="text-align: right;">21,501人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">216,853人</td> <td style="text-align: right;">185,944人</td> <td style="text-align: right;">177,873人</td> </tr> </tbody> </table>					(施設利用者数)			(施設名)	(令和4年度)	(令和3年度)	(令和2年度)	総合体育館	59,100人	42,957人	37,970人	市立体育館	41,289人	36,032人	31,742人	スポーツ広場	47,513人	41,453人	46,869人	根来テニスコート	14,008人	13,284人	10,671人	若もの広場ナイター	9,600人	9,000人	7,845人	根来テニスコートナイター	1,435人	945人	568人	大宮緑地総合運動公園	11,394人	15,383人	14,708人	市民プール	6,477人	6,050人	5,999人	トレーニングジム	26,037人	20,840人	21,501人	計	216,853人	185,944人	177,873人
	(施設利用者数)																																																			
(施設名)	(令和4年度)	(令和3年度)	(令和2年度)																																																	
総合体育館	59,100人	42,957人	37,970人																																																	
市立体育館	41,289人	36,032人	31,742人																																																	
スポーツ広場	47,513人	41,453人	46,869人																																																	
根来テニスコート	14,008人	13,284人	10,671人																																																	
若もの広場ナイター	9,600人	9,000人	7,845人																																																	
根来テニスコートナイター	1,435人	945人	568人																																																	
大宮緑地総合運動公園	11,394人	15,383人	14,708人																																																	
市民プール	6,477人	6,050人	5,999人																																																	
トレーニングジム	26,037人	20,840人	21,501人																																																	
計	216,853人	185,944人	177,873人																																																	
予算執行	当初予算額	55,353,000	決算額	63,687,862																																																
	補正等	9,390,150																																																		
	予算額	64,743,150																																																		
評価	c	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下																																																		
事業課題等	<p>施設の利用者数については、前年度から復調傾向にあるが、コロナ禍前の水準には達していない。          その中で、施設の安全面を強化し、市民が快適に利用できるよう整備を行い、利用者数の増加につなげたい。</p>																																																			
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																																															

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																																																																															
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ環境の整備																																																																															
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課																																																																														
事業名	スポーツ施設整備事業																																																																																
事業の目的	市民の方々に、安全かつ快適に利用してもらうために、体育施設の整備を充実させる。																																																																																
事業概要	施設の整備・点検・改修工事等を実施する。																																																																																
目標 (評価指標)	なし	理由	修繕や工事の類を事業としているため																																																																														
達成状況	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"><b>○工事実績</b></td> <td style="width: 80%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;"><b>4,882,900円</b></td> </tr> <tr> <td>大宮緑地総合運動公園法面草刈工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,145,000円</td> </tr> <tr> <td>新池(根来)伐竹工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,540,000円</td> </tr> <tr> <td>大宮緑地総合運動公園野球場外野ネット設置工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">320,100円</td> </tr> <tr> <td>根来若もの広場案内板取替工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">830,500円</td> </tr> <tr> <td>岡田グラウンド河川占用看板取替工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">47,300円</td> </tr> <tr> <td><b>○修繕実績</b></td> <td></td> <td style="text-align: right;"><b>5,034,007円</b></td> </tr> <tr> <td>若もの広場小便器つまり通管修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">21,450円</td> </tr> <tr> <td>市立体育館照明取替修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">693,000円</td> </tr> <tr> <td>総合体育館器具庫ドア修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">290,400円</td> </tr> <tr> <td>根来若もの広場浄化槽ブロワ修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">259,600円</td> </tr> <tr> <td>セット動噴修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">34,100円</td> </tr> <tr> <td>市立体育館障害者トイレオストメイト修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">318,780円</td> </tr> <tr> <td>若もの広場ナイター設備修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,278,100円</td> </tr> <tr> <td>若もの広場女子トイレ漏水修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">21,230円</td> </tr> <tr> <td>スポーツトラクター修理</td> <td></td> <td style="text-align: right;">8,800円</td> </tr> <tr> <td>総合体育館機械警備機器修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">172,700円</td> </tr> <tr> <td>総合体育館小ホールエアコン修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">81,950円</td> </tr> <tr> <td>若もの広場テニスコート漏電改修修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">49,907円</td> </tr> <tr> <td>総合体育館駐車場南入口バリカー修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">11,000円</td> </tr> <tr> <td>大宮緑地総合運動公園駐車場舗装修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">16,500円</td> </tr> <tr> <td>市立体育館2階安全柵補修</td> <td></td> <td style="text-align: right;">16,500円</td> </tr> <tr> <td>野球場防球ネット支柱補修</td> <td></td> <td style="text-align: right;">27,500円</td> </tr> <tr> <td>大宮緑地内ポール型時計修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">549,560円</td> </tr> <tr> <td>大宮緑地漏水修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">133,100円</td> </tr> <tr> <td>若もの広場給水管漏水修繕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">49,830円</td> </tr> </table>			<b>○工事実績</b>		<b>4,882,900円</b>	大宮緑地総合運動公園法面草刈工事		2,145,000円	新池(根来)伐竹工事		1,540,000円	大宮緑地総合運動公園野球場外野ネット設置工事		320,100円	根来若もの広場案内板取替工事		830,500円	岡田グラウンド河川占用看板取替工事		47,300円	<b>○修繕実績</b>		<b>5,034,007円</b>	若もの広場小便器つまり通管修繕		21,450円	市立体育館照明取替修繕		693,000円	総合体育館器具庫ドア修繕		290,400円	根来若もの広場浄化槽ブロワ修繕		259,600円	セット動噴修繕		34,100円	市立体育館障害者トイレオストメイト修繕		318,780円	若もの広場ナイター設備修繕		2,278,100円	若もの広場女子トイレ漏水修繕		21,230円	スポーツトラクター修理		8,800円	総合体育館機械警備機器修繕		172,700円	総合体育館小ホールエアコン修繕		81,950円	若もの広場テニスコート漏電改修修繕		49,907円	総合体育館駐車場南入口バリカー修繕		11,000円	大宮緑地総合運動公園駐車場舗装修繕		16,500円	市立体育館2階安全柵補修		16,500円	野球場防球ネット支柱補修		27,500円	大宮緑地内ポール型時計修繕		549,560円	大宮緑地漏水修繕		133,100円	若もの広場給水管漏水修繕		49,830円
<b>○工事実績</b>		<b>4,882,900円</b>																																																																															
大宮緑地総合運動公園法面草刈工事		2,145,000円																																																																															
新池(根来)伐竹工事		1,540,000円																																																																															
大宮緑地総合運動公園野球場外野ネット設置工事		320,100円																																																																															
根来若もの広場案内板取替工事		830,500円																																																																															
岡田グラウンド河川占用看板取替工事		47,300円																																																																															
<b>○修繕実績</b>		<b>5,034,007円</b>																																																																															
若もの広場小便器つまり通管修繕		21,450円																																																																															
市立体育館照明取替修繕		693,000円																																																																															
総合体育館器具庫ドア修繕		290,400円																																																																															
根来若もの広場浄化槽ブロワ修繕		259,600円																																																																															
セット動噴修繕		34,100円																																																																															
市立体育館障害者トイレオストメイト修繕		318,780円																																																																															
若もの広場ナイター設備修繕		2,278,100円																																																																															
若もの広場女子トイレ漏水修繕		21,230円																																																																															
スポーツトラクター修理		8,800円																																																																															
総合体育館機械警備機器修繕		172,700円																																																																															
総合体育館小ホールエアコン修繕		81,950円																																																																															
若もの広場テニスコート漏電改修修繕		49,907円																																																																															
総合体育館駐車場南入口バリカー修繕		11,000円																																																																															
大宮緑地総合運動公園駐車場舗装修繕		16,500円																																																																															
市立体育館2階安全柵補修		16,500円																																																																															
野球場防球ネット支柱補修		27,500円																																																																															
大宮緑地内ポール型時計修繕		549,560円																																																																															
大宮緑地漏水修繕		133,100円																																																																															
若もの広場給水管漏水修繕		49,830円																																																																															
予算執行	当初予算額	107,557,000	決算額 9,916,907																																																																														
	補正等	▲ 5,904,150																																																																															
	予算額	101,652,850																																																																															
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下																																																																															
事業課題等	市民ニーズの把握については、市政懇談会・インターネット意見箱・アンケートなどが考えられるが、新施設建設にあたっては、様々な状況を勘案し総合的に判断していかなければならない。																																																																																
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」																																																																															



## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 人権が尊重されるまち	
	【基本施策】 人権尊重の推進		【重点施策】 人権尊重の意識醸成 人権教育の推進	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		担当課	生涯学習課
事業名	人権教育啓発事業			
事業の目的	人権尊重思想の普及高揚を図り、市民に人権問題に対する正しい認識を広め、また未来を担う子供たちが「心豊かで思いやりのある子供」に育つことを願い、人権意識を高める。			
事業概要	人権講演会、保護者学級、小・中学生人権作文、人権ポスター			
目標 (評価指標)	なし	理由	人権に関連したテーマで講演会を市長公室・スポーツ健康係・図書館で持ち回り実施している事業であり、目標設定数値化が困難なため	
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権講演会(法務省人権啓発活動地方委託事業) 人権問題に対する正しい認識を広めるため、7/30児童文学作家くすのきしげのり氏を講師に迎え岩出図書館と共催して人権講演会を開催。 (旧和歌山県議会議事堂) 参加者72名 9/26 人権講演会欠席者対象録画上映会を開催(岩出図書館)。参加者4名 9/2～9/30 人権講演会欠席者対象YouTube配信。アンケート回答者5名</li> <li>・保護者学級 各小学校で年3回ずつ保護者学級を開設予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により2/17根来小学校の1回のみ実施。</li> <li>・小・中学生人権作文集 小中学生の作文24点及び和歌山県人権啓発ポスターコンテスト入選作品8点掲載し4,700冊発行。</li> <li>・人権ポスターコンテスト応募作品 和歌山ビッグホールにて開催「ふれあい人権フェスタ2022」において和歌山県人権啓発ポスターコンテスト入選作品8点展示。 市文化祭において小中学生の作品203点展示。</li> </ul>			
予算執行	当初予算額	1,532,000	決算額	1,253,015
	補正等			
	予算額	1,532,000		
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下		
事業課題等	市民の人権意識の向上を図るため、社会情勢・実情を踏まえた案件を取り入れるなど市民ニーズに即した講演会出演者の選考、開催方法の検討を要する。			
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化をつなぐまち		
	【基本施策】 文化遺産の保護・活用		【重点施策】 文化遺産の調査研究と保護・活用		
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		担当課	生涯学習課	
事業名	国史跡根来寺境内周辺保全管理事業				
事業の目的	平成25年度実施の保存管理計画事業を引き継ぎ、事業効果を総合的・多面的に評価しながら史跡根来寺境内周辺の保全・管理を図る。				
事業概要	史跡根来寺境内とその周辺について、検討を要する事案が生じたときに委員会を開催し、委員の指導助言を参考に適正な保全を図る。				
目標 (評価指標)	なし	理由	具体的な史跡等の整備目的の事業ではないため		
達成状況	<p>国史跡根来寺境内とその周辺において、検討を要する事案について各委員と個別に協議や意見交換等を行い、必要に応じて委員会を開催し、史跡根来寺境内周辺保全管理について検討することができた。</p> <p>8月8日に開催した委員会では主に、根来寺の総合受付所(授与品所)や本坊の建設などについて、必要な措置等のご意見を各委員からいただいた。</p> <p>2月に予定していた委員会については、対面では行わず、現状変更(史跡根来寺境内)に伴う確認調査の内容等について書面による報告を行い、各委員から意見聴取を行った。</p>				
予算執行	当初予算額	304,000	決算額	69,870	
	補正等				
	予算額	304,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	史跡周辺における開発が近年増加してきている。史跡の適切な保存と活用について、史跡根来寺境内とその周辺の将来を展望した整備の検討が必要。引き続き、委員会の助言を受けながら関係機関との密なる連携と情報の共有を図り対応していく。				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化をつなぐまち		
	【基本施策】 文化遺産の保護・活用		【重点施策】 文化遺産の調査研究と保護・活用 文化遺産の公開		
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		担当課	生涯学習課	
事業名	文化遺産保存活用事業				
事業の目的	地域の文化遺産への理解を深めることにより、市民のふるさと意識の高揚と観光振興を図る。				
事業概要	根来寺境内から出土した埋蔵文化財を公開するための展観事業のほか、市内に所在する文化遺産を活用した事業を実施する。				
目標 (評価指標)	なし	理由	市内に所在する文化遺産の保存と活用を図ることを目的とする事業であり、目標値の設定に適さないため		
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指定文化財管理補助 <ul style="list-style-type: none"> <li>・上岩出神社(県指定)29,000円 自動火災報知設備点検、消火器設備点検</li> <li>・増田家住宅(国指定)65,000円 防災施設保守点検、民家の環境整備</li> <li>・根来寺しだれ桜(市指定)150,000円 しだれ桜の樹勢維持管理</li> <li>・桃井家大庄屋屋敷(市指定)45,000円 防火設備設置</li> </ul> </li> <li>○指定文化財修理補助 <ul style="list-style-type: none"> <li>・増田家住宅表門(国指定)365,000円 表門ナマコ壁修理、耐震工事</li> </ul> </li> <li>○指定文化財環境整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・船戸山古墳群(県指定)141,509円 草刈り、清掃、197,859円 支障木伐採等</li> <li>・西国分塔跡(国指定)・下中島の大イチョウ(県指定)49,973円 草刈り、清掃</li> <li>・日本遺産サイン作成設置 85,860円 説明板の設置</li> </ul> </li> <li>○船戸山古墳群パネル展示会(10/29～11/23) 岩出図書館と共催</li> <li>○文化祭パネル展示「ふるさとの文化財」(11/5、11/6)</li> <li>○ふるさと学習会—船戸山古墳群—(9/17) 民俗資料館と共催</li> <li>○講師等派遣事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・CoCoとこいくえん(8/26)、ゆったりカフェ講師(11/15、2/21)</li> <li>・那賀地方社会教育委員連絡協議会(12/22)</li> <li>・ふるさと歴史学習(岩出小学校 3/15)</li> </ul> </li> <li>○ねごろ歴史資料館展示関連業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・考古資料の展示替(資料の返却・借用)</li> <li>・コーナー展示(1回目):「名勝根来寺庭園～聖天池の発掘調査～」(7/6～11/7)</li> <li>・コーナー展示(2回目):「暮らしに使われていた出土品から」(11/9～3/6)</li> <li>・コーナー展示(3回目):「天正13年(1585)～焼けた土から出土した建物の瓦を中心に～」(3/8～6/5)</li> </ul> </li> </ul>				
予算執行	当初予算額	4,212,000	決算額	2,306,468	
	補正等	0			
	予算額	4,212,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>指定文化財の所有者や管理者と連携を図り、指定文化財の管理状況等を的確に把握することで、必要な措置を講じていく。</p> <p>今後も文化遺産の適切な活用方法について検討しながら、普及・啓発に取り組み、市民が文化遺産に対する理解を深める施策を行っていく。</p>				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化をつなぐまち			
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興	【重点施策】 伝統文化の継承			
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	根来の子守唄等保存活用事業				
事業の目的	古くから唄い継がれてきた「子守唄」の貴重な文化遺産を末永く後世に引き継ぎ、地域文化の発展に寄与することを目的とする。				
事業概要	市民や各種団体との協働による様々な事業を通して、文化資源の普及・啓発に努める。				
目標 (評価指標)	なし	理由	市民や各種団体との協働による様々な事業を通して、文化資源の普及・啓発に努めている事業であり、目標値の設定に適さないため		
達成状況	<p>【「ふるさと感動物語」の開催】</p> <p>ふるさとに伝わる文化遺産(民話・子守唄など)を題材に、伝承などの語りや音楽を通してふるさとの魅力を伝えるため、市民や各種団体との協働により開催した。</p> <p>タイトル「ふるさと感動物語 語り継ぐ根来「僧兵 小密茶」～朗読と和楽器のコンポジション～」</p> <p>開催日:8月7日(日)</p> <p>場 所:岩出市立市民総合体育館 小ホール</p> <p>時 間:午後1時30分開演、午後3時終演</p> <p>内 容:根来の子守唄、コーラス、バイオリン独奏、朗読(絵本「根来の子守唄 今むかし」、「僧兵 小密茶」～朗読と和楽器のコンポジション～)</p> <p>小ホールでのイベント終演後、屋外(総合体育館敷地内)において、根来史研究会根来鉄砲隊による火縄銃の演武訓練を公開した。</p> <p>参加人数:193名(うち、一般参加者129名、出演者45名、イベント関係者19名)</p> <p>【郷土芸能保存育成事業】</p> <p>根来の子守唄保存会へ助成 95,000円</p> <p>根来の子守唄保存会(会員数22名)の活動実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月1回の練習</li> <li>・ 各小学校の指定日での指導(放課後子ども教室)</li> <li>・ 市の行事、各種イベントの出演要請による参加</li> <li>・ 伝承者育成のための事業</li> <li>・ WEBサイト、フェイスブックでの発信</li> </ul>				
予算執行	当初予算額	738,000	決算額	540,966	
	補正等				
	予算額	738,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	継続的に根来の子守唄を発信していく体制づくりが必要。引き続き、根来の子守唄等が有する歴史的・文化的価値の理解と普及を図るための発信力の強化を図る。				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(図書館運営事業)	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	図書館利用促進事業		
事業の目的	図書紹介や行事案内、サービス内容など様々な情報を発信したり、イベント事業、講演会を開催することにより、市民の図書館に対する理解や関心を深め、図書館利用の促進を図る。		
事業概要	映画会・各種体験教室の開催。図書館主催事業として、利用促進講座を開催。図書館サービスの向上。		
目標 (評価指標)	図書館入館者数 令和4年度図書館評価目標値 142,900名	図書貸出冊数 目標値 369,410冊	第3次長計(前期)【令和7年度】 実施計画 貸出冊数 447,000冊 【令和7年度】入館者数 192,000冊
達成状況	<p>【映画会】20回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふらっとシアター 4回開催 大人86名 計86名</li> <li>・図書館DVD上映会 4回開催 子供18名 大人48名 計66名</li> <li>・アニメ上映会(ボランティア映画会グループ主催) 4回開催 子供44名 大人23名 計67名</li> <li>・平和映画会 1回開催 子供3名 大人2名 計5名</li> <li>・夏休み子供映画会 3回開催 子供34名 大人21名 計55名</li> <li>・他部署との共催映画会 4回開催 大人79名 計79名</li> </ul> <p>【体験教室】17回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おりがみ教室 1回開催 子供10名 大人6名 計16名</li> <li>・夏休み工作教室 3回開催 子供48名 大人25名 計73名</li> <li>・防災イベント 1回開催 子供12名 大人10名 計22名</li> <li>・図書館講座 6回開催 子供28名 大人33名 計61名</li> <li>・ハロウインのガーランドライト 2回開催 子供18名 大人13名 計31名</li> <li>・指あみでつくるお花のエコタワシ 1回開催 子供12名 大人6名 計18名</li> <li>・地球温暖化防止体験教室 3回開催 子供19名 大人15名 計 34名</li> </ul> <p>【講演会】5回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館講座 1回開催 子供6名 大人21名 計27名</li> <li>・人権講演会(対面・上映会) 3回開催 子供1名 大人75名 計76名</li> <li>・文化文教ゾーン 魅力・再発見!!! 1回開催 子供12名 大人72名 計84名</li> </ul> <p>【その他イベント】26回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雑誌リサイクルフェア 2回開催 227名</li> <li>・図書館寄席 1回開催 子供2名 大人19名 計21名</li> <li>・人権講演会 You Tube配信 1回 46回視聴</li> <li>・世界KAMISHIBAIの日 1回開催 子供1名 大人14名 計15名</li> <li>・イベントラリー 1回開催 109名</li> <li>・展示+図書展示 10回開催 ( 図書展示 6回開催、展示 4回開催 )</li> </ul> <p>新型コロナウイルス感染症感染防止対策に感染症対策のため、1件当たりのイベントの定員及び会場に入れる定員をさらに制限したこともあり、1件当たりの参加者は減少したものの、中止となるイベントがなかったことに加え、他部署との共催イベントや家族で参加できる新しいイベントを実施することで、開催件数が増加した。また、講演会を、対面、後日YouTubeでの配信、上映会により実施し、コロナ禍でのイベント参加の選択肢を増やすことができた。</p> <p>また、前年度に引き続き、市長公室、生活支援課、地域福祉課、生活環境課、地域包括支援センター、生涯学習課など他部署と共催するイベント開催が増えた。</p>		

達成状況	<p>【ICタグシステムの運用開始】 4月1日から、自動貸出機や自動返却機、ICゲートなどの運用を開始し、手荷物も館内に持ち込めるようになった。また、蔵書点検作業においても、作業が円滑になることから、令和4年度の特別整理期間を10日から7日に短縮し、利用者の利便性の向上に繋がった。</p> <p>【報道機関等への情報提供】 ・17件(前年度21件) ・報道機関等への資料提供は、感染症対策のためさらに募集定員を制限したことにより、新聞等でのPRを積極的にできなかった。</p> <p>【岩出市文化文教ゾーン連絡協議会】 令和2年度から延期になっていた「岩出市文化文教ゾーン 魅力・再発見！！「根来寺の歴史と建造物」」を2年越しで7月9日に開催することができた。オープニングで市内小学生による根来の子守唄の披露、新義真言宗 総本山根来寺 根来寺文化研究所 理事・所長 中川委紀子氏による講演会、見学会を実施し、84名の参加があった。ふるさと教育及び市外参加者へのPRができた。 また、3月15日に開催した会議で、令和5年度の事業として、「葛城修験」に関する講演会を開催することが決定した。</p> <p>【入館者数・貸出冊数】 入館者数・貸出冊数は前年度実績値を上回ったが、目標値に達しなかった。入館者数は微増であるが、令和3年度では約2カ月間の臨時休館があったので、1日当たりの平均入館者数及び平均貸出冊数は減少している。</p>																																															
	<p>○入館者数・貸出冊数実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">入館者数(名)</th> <th colspan="2">貸出冊数(冊)</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩出図書館</td> <td>112,946</td> <td>114,885</td> <td>326,688</td> <td>304,646</td> </tr> <tr> <td>駅前ライブラリー</td> <td>7,358</td> <td>6,558</td> <td>12,260</td> <td>11,097</td> </tr> <tr> <td>あいあいセンター</td> <td>6,080</td> <td>4,309</td> <td>9,527</td> <td>9,466</td> </tr> <tr> <td>中央公民館</td> <td>949</td> <td>894</td> <td>648</td> <td>578</td> </tr> <tr> <td>上岩出地区公民館</td> <td>765</td> <td>832</td> <td>846</td> <td>1,044</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>128,098</td> <td>127,478</td> <td>349,969</td> <td>326,831</td> </tr> <tr> <td>目標達成率</td> <td colspan="2">89.6%</td> <td colspan="2">94.7%</td> </tr> </tbody> </table>					入館者数(名)		貸出冊数(冊)		令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	岩出図書館	112,946	114,885	326,688	304,646	駅前ライブラリー	7,358	6,558	12,260	11,097	あいあいセンター	6,080	4,309	9,527	9,466	中央公民館	949	894	648	578	上岩出地区公民館	765	832	846	1,044	計	128,098	127,478	349,969	326,831	目標達成率	89.6%		94.7%	
		入館者数(名)		貸出冊数(冊)																																												
		令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度																																											
岩出図書館	112,946	114,885	326,688	304,646																																												
駅前ライブラリー	7,358	6,558	12,260	11,097																																												
あいあいセンター	6,080	4,309	9,527	9,466																																												
中央公民館	949	894	648	578																																												
上岩出地区公民館	765	832	846	1,044																																												
計	128,098	127,478	349,969	326,831																																												
目標達成率	89.6%		94.7%																																													
予算執行	当初予算額	246,000	決算額	153,284																																												
	補正等																																															
	予算額	246,000																																														
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																																														
事業課題等	<p>図書の展示や電子図書館での特集の企画などを積極的に行い、入館者数・貸出冊数の増加に繋げる。特に、電子書籍の貸出冊数の増加を目指す。他に、令和5年度に図書館システムを更新し、スマホ利用券など新機能を導入することでさらに利便性が向上することも含め、チラシ・ウェブサイト・メール配信・SNS等で周知する。 この3年間は、他部署が例年実施していたイベントの代替事業として、共催で展示や映画会など実施することが多かったが、令和5年度は他部署との共催イベント数が減少することが予想される。例年どおりイベントが開催できるようになっても、引き続きまたは新たに図書館でのイベントを実施してもらえよう働きかける。 また、図書館に来たことがない、または図書館に長い間来ていない人に図書館に来てもらう仕掛けを研究し、実施に向けて取り組む。</p>																																															
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																																											

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(図書館運営事業)	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	図書館ボランティア活動支援事業		
事業の目的	図書館ボランティアの協力を得て各種の講座や催しを行っており、ボランティア活動の活性化を図るため様々な支援を行う。		
事業概要	ボランティアの募集・登録、養成講座の実施 高校生ボランティアの募集・登録及び活動支援(書架整理・映画会・おはなし会・美化活動・図書の補修等)		
目標 (評価指標)	ボランティア登録人数	実施計画【令和7年度】80名	
達成状況	<p>【岩出図書館ボランティア登録者数】 3月末現在 70名 目標達成率87.5%</p> <p>【養成講座】 9月に図書館ボランティア養成講座「図書の修理講座」の入門編と発展編を開催。新規ボランティア登録者があった。3月に図書館ボランティア養成講座「わらべうた講座(第1回) 春から夏にかけて楽しむわらべうた・絵本」を開催。計3回開催。</p> <p>【図書館ボランティアの活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○おはなしドロップス <ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会 23回開催</li> <li>・子育て支援センターおはなし会 12回開催</li> <li>・訪問おはなし会 新型コロナウイルス感染症の影響により依頼なし</li> <li>・壁面飾りの作成</li> <li>・学童保育への読み聞かせ(各ホープ 4月・8月は中止)</li> <li>・図書館まつりおはなしドロップスによるイベント たのしいおはなし会・ワークショップ「ミニ絵本作り」開催。</li> </ul> </li> <li>○おはなしのとびら <ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会 22回開催 1回中止</li> <li>・訪問おはなし会 新型コロナウイルス感染症の影響により依頼なし</li> </ul> </li> <li>○英語でおはなし会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会 4回開催</li> </ul> </li> <li>○おはなしのじかん <ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会 4回開催</li> </ul> </li> <li>○映画会グループ <ul style="list-style-type: none"> <li>・映画会 4回開催</li> </ul> </li> <li>○展示グループ <ul style="list-style-type: none"> <li>・壁面飾りの製作</li> <li>・図書館まつり壁面飾り展示</li> </ul> </li> <li>○創作グループ <ul style="list-style-type: none"> <li>・布絵本の製作</li> </ul> </li> <li>○補修グループ <ul style="list-style-type: none"> <li>・補修、本の装備等 毎週1回</li> </ul> </li> <li>○PRグループ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア主催映画会のチラシ作成 4回</li> </ul> </li> <li>○インフォメーショングループ <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動休止</li> </ul> </li> </ul>		

	<p>○ストーリーテリンググループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本毎週金曜日に上岩出小学校で活動。4月まで感染症対策のため活動休止。5月から活動再開。</li> </ul> <p>【高校生ボランティア】</p> <p>高校生ボランティア受入 那賀地方の3校以外の高校生にも公募。      那賀高校15名 粉河高校7名 貴志川高校4名 智辯学園和歌山高校1名      向陽高校1名 開智高校1名 計29名</p> <p>【大学生ボランティア】</p> <p>和歌山信愛女子短期大学保育科 6名</p>			
予算執行	当初予算額	97,000	決算額	81,564
	補正等			
	予算額	97,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>図書館ボランティアについては、新規登録者が毎年数名あるが、一方でボランティア登録を更新しない方もいて、登録者数が増えない。コロナ前には80名を超えていた図書館ボランティアが減少しているなか、一般の図書館ボランティアの増加を図るとともに、学生の学校での単位取得や「ガクチカ」の一助となるよう、近隣の大学等に、学生ボランティアの募集を行う。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		



## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち		
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(図書館運営事業)		
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	岩出図書館	
事業名	図書館図書購入事業			
事業の目的	地域密着型図書館として、愛され親しまれ、幼児から高齢者の利用が多い図書資料の収集から、図書館に行けばなんでも調査研究ができるように、各分野に亘って広く購入することで、図書資料の充実を図る。			
事業概要	図書館法第3条並びに岩出図書館基本計画に基づく、図書購入。 令和12年度 図書・視聴覚資料433, 520冊 電子書籍2, 356コンテンツ			
目標 (評価指標)	・岩出図書館蔵書冊数 433, 520冊目標 ・図書館評価(令和4年度末)目標値(全館・室)図書・視聴覚資料 358, 400冊 【再掲】郷土資料冊4, 600冊 CD点数2, 380点 DVD3, 030点 電子書籍1, 210コンテンツ			
達成状況	<b>○令和4年度図書・視聴覚資料購入実績</b>			
			発注予定冊数	発注実績冊数
	図書	一般図書	6,470	6,507
		児童図書	3,420	3,526
		うち吉村こども文庫	—	1,136
		参考図書	120	201
		計	10,010	10,234
		うち吉村こども文庫	—	1,136
	視聴覚資料	CD	60	60
		DVD	90	90
		計	150	150
		合計	10,160	10,384
	<b>○令和4年度電子書籍ライセンス購入実績</b>			(単位:点)
			発注予定数	発注実績数
	電子書籍		230	230

	<p>○令和4年度末蔵書冊数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般書 235,911冊</li> <li>・児童書 98,938冊</li> <li>・参考図書 7,074冊</li> <li>・視聴覚資料 5,880冊(CD2,388点・DVD3,036点・他456点)</li> <li>・雑誌 10,472冊</li> <li>・複製画 52冊</li> <li>・電子書籍 1,314コンテンツ</li> <li>計 359,641冊 うち 郷土資料4,687冊</li> </ul> <p>○館・室別蔵書冊数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩出図書館 319,847冊(うち電子書籍1,314コンテンツ)</li> <li>・駅前ライブラリー 22,978冊</li> <li>・総合保健福祉センター 11,351冊</li> <li>・中央公民館 3,215冊</li> <li>・上岩出地区公民館 2,250冊</li> <li>計 359,641冊</li> </ul> <p>○目標達成率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵書冊数 100.3% ・郷土資料 101.9% ・CD 100.3%</li> <li>・DVD100.2% ・電子書籍108.7%</li> </ul> <p>計画どおり購入・収集できた。令和4年度も吉村こども文庫に新しい児童書を購入し、さらに充実した。</p>			
予算執行	当初予算額	25,701,000	決算額	25,450,440
	補正等			
	予算額	25,701,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>全体的に見て、蔵書が充実してきているが、駅前ライブラリーの図書館スペースの縮小を機に、駅前ライブラリー・総合保健福祉センター図書室・中央公民館図書室・上岩出地区公民館図書室の蔵書構成を見直し、大規模な蔵書の循環と整理を行う。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(子供読書活動推進事業)	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	子供読書活動推進事業(青少年読書推進事業)		
事業の目的	青少年健全育成の観点から、児童、青少年に図書館を活用し本の魅力を知ってもらうため、読書活動を推進する。		
事業概要	日本版や外国版絵本の収集やおはなし会を開催。 ヤングアダルトコーナーを設置し資料の充実を図る。 子供読書活動推進計画を策定し、子供読書活動の推進事業として、子供の読書活動を応援するとともに、読書活動への関心と理解を深めるよう取り組む。		
目標 (評価指標)	児童書蔵書冊数 令和4年度図書館評価目標値 98,800冊	実施計画【令和7年度】 109,000冊	
達成状況	<p>【イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テラスであそぼう 2回開催 子供15名 大人15名 計30名</li> <li>・みんなで書いてみよう!～ちょっとのテクニックでぜんぜんちがう読書感想文～ 子供12名 保護者9名 計21名</li> <li>・中高生ビブリオバトル 岩出市大会 バトラー 中学生5名 高校生3名 オーディエンス52名 計60名</li> <li>・岩出第二中学校読書部おはなし会「どくしょぶといっしょ」 子供4名 大人6名 計10名</li> <li>・ブックろうみくじ 2回 774名</li> <li>・Book Bingo! 78名</li> <li>・おはなしドロップスのイベント 「たのしいおはなし会」 子供12名 大人10名 計22名 「ミニ絵本作り」 子供12名 保護者8名 計20名</li> </ul> <p>【図書館見学】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 9回実施 児童197名 引率41名</li> <li>・中学校 1回中止</li> <li>・保育所 1回実施 園児46名 引率5名</li> </ul> <p>【出前授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 9回実施 児童282名 教員等14名</li> </ul> <p>【職場体験・インターンシップ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受入なし</li> </ul> <p>【訪問おはなし会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保育所(園)からの依頼なし</li> </ul> <p>【展示】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本絵本賞受賞作品展</li> <li>・図書館ボランティア展示グループによる壁面飾り展示・展示リクエスト募集</li> <li>・国語の教科書にのっている本の特別展示</li> </ul> <p>【おはなし会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩出図書館 61回開催 1回中止 子供534名 大人306名 計840名</li> <li>・総合保健福祉センター図書室 4回開催 子供17名 大人16名 計33名</li> <li>・子育て支援センターおはなし会 12回開催 子供116名 大人102名 計218名</li> </ul> <p>【家族ふれあい読書推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小学校の新小1に「うちどくノート」を、新小4に「ブックリスト」を配付、新中1に「ブックリスト」を配付</li> <li>・うちどくクイズの実施 参加者19名</li> <li>・「うちどくの記録」展示 市内小学校就学時健診でのうちどくPR 6校 保護者491名</li> </ul>		

達成状況	<p>【親子読書支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月：1歳8カ月健診対象者への通知送付、親子読書支援事業の絵本引き換え等</li> <li>・4月～3月の健診対象者 397名中 受取済み 165名</li> <li>・過年度対象者の令和4年度受取済者数 40名</li> <li>・2月からは1歳8カ月健診時に総合保健福祉センター図書室でも引き換え</li> </ul> <p>【岩出図書館司書派遣事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間37日 各小中学校に司書派遣</li> <li>・学校司書の業務内容を書いたプリントを市内小中学校、全教員に配付</li> <li>・学校とのヒアリング 8回(個別) ・学校司書研修会 1回</li> </ul> <p>【吉村こども文庫】</p> <p>令和4年度も、寄付金を活用し、児童書・絵本1,100冊、大型絵本36冊、計1,136冊を購入し、さらに児童書が充実した。</p> <p>【第4次岩出市子供読書活動推進計画】</p> <p>3月策定済み。冊子、概要版を配布。</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・随時 岩出市内小中学校に図書館イベント案内を配布</li> <li>・市内小中学校に「国語の教科書にのっている本のブックガイド」配布</li> </ul>																																													
	<p>○児童書蔵書冊数・児童(0～18歳)への貸出冊数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>児童書蔵書冊数 電子書籍含まない</th> <th>児童への貸出冊数 電子書籍含む</th> <th>(参考)全貸出冊数 電子書籍含む</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩出図書館</td> <td>81,533</td> <td>74,395</td> <td>326,688</td> </tr> <tr> <td>駅前ライブラリー</td> <td>9,131</td> <td>2,158</td> <td>12,260</td> </tr> <tr> <td>あいあいセンター</td> <td>6,050</td> <td>3,730</td> <td>9,527</td> </tr> <tr> <td>中央公民館</td> <td>1,271</td> <td>12</td> <td>648</td> </tr> <tr> <td>上岩出地区公民館</td> <td>953</td> <td>13</td> <td>846</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>98,938</td> <td>80,308</td> <td>349,969</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和4年度末 令和4年度 令和4年度 目標達成率 100.1%</p> <table> <tr> <td>令和3年度実績</td> <td>95,406</td> <td>76,006</td> <td>326,831</td> </tr> <tr> <td>令和元年度実績</td> <td>88,015</td> <td>112,598</td> <td>421,874</td> </tr> <tr> <td>令和3年度比</td> <td></td> <td>5.7%増</td> <td>7.1%増</td> </tr> <tr> <td>令和元年度比</td> <td></td> <td>28.7%減</td> <td>17.1%減</td> </tr> </table>				児童書蔵書冊数 電子書籍含まない	児童への貸出冊数 電子書籍含む	(参考)全貸出冊数 電子書籍含む	岩出図書館	81,533	74,395	326,688	駅前ライブラリー	9,131	2,158	12,260	あいあいセンター	6,050	3,730	9,527	中央公民館	1,271	12	648	上岩出地区公民館	953	13	846	計	98,938	80,308	349,969	令和3年度実績	95,406	76,006	326,831	令和元年度実績	88,015	112,598	421,874	令和3年度比		5.7%増	7.1%増	令和元年度比		28.7%減
	児童書蔵書冊数 電子書籍含まない	児童への貸出冊数 電子書籍含む	(参考)全貸出冊数 電子書籍含む																																											
岩出図書館	81,533	74,395	326,688																																											
駅前ライブラリー	9,131	2,158	12,260																																											
あいあいセンター	6,050	3,730	9,527																																											
中央公民館	1,271	12	648																																											
上岩出地区公民館	953	13	846																																											
計	98,938	80,308	349,969																																											
令和3年度実績	95,406	76,006	326,831																																											
令和元年度実績	88,015	112,598	421,874																																											
令和3年度比		5.7%増	7.1%増																																											
令和元年度比		28.7%減	17.1%減																																											
予算執行	当初予算額	703,000	決算額	505,984																																										
	補正等																																													
	予算額	703,000																																												
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																																												
事業課題等	<p>コロナ以降、年々、児童への貸出冊数が増加しているものの、コロナ前の令和元年度と比べると、まだ28.7%の減となっている。</p> <p>今後、第4次岩出市子供読書活動推進計画に基づき、様々なイベントや事業を通して、読書活動の重要性を周知し、子供を含む家族での利用を増やすことによって、子供の読書活動を推進する必要がある。</p>																																													
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																																									

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化をつなぐまち	
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興	【重点施策】 歴史・文化資源の活用	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	民俗資料館
事業名	民俗資料館展観事業		
事業の目的	郷土の歴史に関する内容での展観事業を行うことにより、市民や次代を担う小・中学生に郷土の歴史の情報や学習の場を提供することを目的とする。		
事業概要	地域に即した内容で、興味を持っていただけるような展示を行う。収集資料品展(根来漆器)・企画展・特別展を開催する。		
目標 (評価指標)	秋季企画展入館者数	長計(第3次)【令和4年度】 10,300名	
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○収集資料品展「集まった根来漆器」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会期：令和4年4月1日～令和5年3月31日</li> <li>・目標人数：39,800名 入館者数：40,885名(3年度実績 32,984名)</li> </ul> </li> <li>○根来寺関連宝物展「中世根来寺と紀北地域－行人方の活動を中心として－」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会期：令和4年4月1日～5月9日</li> <li>・目標人数：7,000名 入館者数：7,721名</li> </ul> </li> <li>○寄贈品展「民俗資料館への贈り物－日常生活でつかわれた電気製品－」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会期：令和4年9月1日～10月31日</li> <li>・目標人数：5,000名 入館者数：5,496名</li> </ul> </li> <li>○秋季企画展「描かれた紀北地域の寺社境内－根来寺・高野山・粉河寺など－」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会期：令和4年10月19日～12月12日</li> <li>・目標人数：10,300名 入館者数：9,361名</li> </ul> </li> <li>○関連事業の秋季企画展講演会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日：令和4年11月3日 目標人数：30名 参加者数：9名 演題：描かれた紀北地域の寺社境内(秋季企画展の時代背景や展示の見どころについて)</li> <li>・実施日：令和4年11月13日 目標人数：30名 参加者数：8名 演題：描かれた紀北地域の寺社境内(秋季企画展の時代背景や展示の見どころについて)</li> </ul> </li> <li>○広報活動の取組み 市公共施設や近隣市の資料館等の社会教育施設へのポスターの掲示の依頼、市広報・ウェブサイトへの掲載、報道機関への情報提供、テレビ和歌山のデータ放送や行政情報の放映などを行った。</li> </ul>		
予算執行	当初予算額	675,000	決算額 186,363
	補正等		
	予算額	675,000	
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	予定どおり実施できたが、秋季企画展については展示テーマの設定に課題があったと考えられるが、全体的にはPR活動を自粛したことが大きな要因であるので、広報活動の充実を図り、今後もより楽しんでいただける内容の展観事業を行うとともに、関連施設などへポスターの掲示を依頼し、掲載場所を増やすことでPRの充実に努める。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和4年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化をつなぐまち	
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興	【重点施策】 歴史・文化資源の活用	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	担当課	民俗資料館
事業名	民俗資料館歴史学習・講座事業		
事業の目的	講演会や歴史講座とあわせて、職員等による歴史学習会を実施し、市民に様々な角度から郷土の歴史や成り立ちについて学びふれあう機会を提供する。		
事業概要	地域に即した内容で、各世代が興味を持って学ぶことができるようなテーマや講師を選定し、多くの市民の方に参加いただけるような講演会・講座・学習会を開催する。		
目標 (評価指標)	歴史講座の合計参加人数	長計(第3次)【令和4年度】 167人	
達成状況	<p>○歴史講座(3回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標人数:167名 参加人数:87名</li> <li>・第1回 令和4年6月26日 テーマ「北海道と紀伊行幸の道」 目標人数:55名 参加人数:33名(参加申込者数33名)</li> <li>・第2回 令和4年9月17日 テーマ「霊山信仰と葛城修験の道」 目標人数:56名 参加人数:32名(参加申込者数33名)</li> <li>・第3回 令和4年11月27日 テーマ「根来寺遺跡の石を用いた中世遺構を探る」 目標人数:56名 参加人数:22名(参加申込者数26名)</li> </ul> <p>○ふるさと歴史学習会 令和4年9月17日 参加者数:10名(生涯学習と共催)</p> <p>○子ども歴史学習会(4回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標人数:80名 参加人数:82名(参加申込者数128名)</li> <li>・第1回 令和4年7月23日 テーマ「まが玉づくり」 参加人数:23名(参加申込者数47名)</li> <li>・第2回 令和4年7月30日 テーマ「はにわづくり」 参加人数:24名(参加申込者数39名)</li> <li>・第3回 令和4年8月7日 テーマ「ふうりんづくり」 参加人数:22名(参加申込者数24名)</li> <li>・第4回 令和4年12月11日 テーマ「船戸山古墳群石室づくり」 参加人数:13名(参加申込者数18名)</li> </ul> <p>○広報活動の取組み 市公共施設や近隣市の資料館等の社会教育施設へのポスターの掲示の依頼、市広報・ウェブサイトへの掲載、報道機関への情報提供、テレビ和歌山のデータ放送や行政情報の放映などを行った。</p>		
予算執行	当初予算額	191,000	決算額  170,020
	補正等		
	予算額	191,000	
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下	
事業課題等	夏の子ども歴史学習会では、定員を超える申込者数となった。また、冬の子ども歴史学習会では、定員に達しなかった。今後も児童のニーズを十分に把握しながら、定員を超える申込がある場合講師と調整しながら回数を増やして実施していく、あわせて新しいテーマの検討も行い実施していく必要がある。		
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」	